

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 避難所備蓄品購入事業	始良市	4,979,150	4,979,150	総事業費 4,979,150

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 避難所備蓄品購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		始良市					
交付金事業実施場所		始良市西餅田他12件					
交付金事業の概要		避難所における感染症対策や温かい食事の提供，トイレの十分な確保などは，被災者の健康を維持し，災害関連死を防ぐうえで重要であるため，不足する備蓄品を購入する必要があります。避難所の良好な生活環境を確保するため，電源立地地域対策交付金を活用し，始良市の主要な避難所の備蓄品を整備しました。 <事業量> 排便処理袋セット 20箱，カセットコンロ 20個，ワンタッチベッド 130台，パーテーション 65台					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<主要政策・施策> 始良市地域防災計画 第2編 一般災害対策編 第1章 災害予防 第9節 避難体制の整備 第1 避難所等の指定・確保，安全性の点検 2 避難所等の確保と整備 (3) 避難所等の整備 避難所に指定した建物には，避難生活の環境を良好に保つよう日ごろから整備に努めるものとする。 特に女性や高齢者等の避難生活に配慮した環境の整備に努める。 (4) 避難所等における備蓄等の推進 避難所の被災者へ迅速かつ的確に援護活動を実施するため，必要最小限の物資の備蓄に努める。 <目標> 避難所の良好な生活環境を確保するため，備蓄品を充実させる。					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		始良市全体の備蓄品整備率 29%	令和5年度時点で備蓄品が整備された主要避難所÷始良市全体の避難所×100	成果実績	%		
				目標値	%	29	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了が年度末のため、事業実施翌年度早期に評価をします。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	排便処理袋セット、カセットコンロ、ワンタッチベッド、パーテーションを購入し、公設避難所の施設設備充実を図ることにより、普段市民が利用する公設避難所の防災設備を拡充することで、市民の防災意識向上にも貢献し、災害時に避難者がより安心して避難できる施設となり、素早い避難につながると考えられます。 また、大規模災害のような避難が長期化する場合でも避難者や避難所の管理者が安心して過ごせるなど防災体制の充実にも寄与できると考えます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度		
	避難所備蓄品の整備	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度					備考
総事業費	4, 979, 150					
交付金充当額	4, 979, 150					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4, 979, 150					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	備蓄品購入（排便処理袋セット）	随意契約（少額）		日本乾溜工業株式会社鹿児島支店（鹿児島市）		393, 800
	備蓄品購入（カセットコンロ）	随意契約（少額）		日本乾溜工業株式会社鹿児島支店（鹿児島市）		116, 600
	備蓄品購入（ワンタッチベッド）	指名競争入札		日本乾溜工業株式会社鹿児島支店（鹿児島市）		1, 701, 700
	備蓄品購入（パーテーション）	指名競争入札		日本乾溜工業株式会社鹿児島支店（鹿児島市）		2, 767, 050
交付金事業の担当課室	始良市総務部危機管理課					
交付金事業の評価課室	始良市総務部危機管理課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 番所丘公園指定管理事業	阿久根市	12,000,000	12,000,000	総事業費 14,625,000
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 図書館及び郷土資料館指定管理事業	阿久根市	12,000,000	12,000,000	総事業費 19,500,000
3	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 葬斎場指定管理事業	阿久根市	12,000,000	12,000,000	総事業費 14,265,000
4	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 にぎわい交流館阿久根駅指定管理事業	阿久根市	8,000,000	8,000,000	総事業費 8,760,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 番所丘公園指定管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市西目地内					
交付金事業の概要		番所丘公園は，阿久根市民の休息，遊戯，運動など様々なコミュニティ活動に利用されており，公園を適切に維持管理するため，管理業務委託費に電源立地地域対策交付金を充当しました。 【事業量】 番所丘公園管理運営業務に係る委託費（7月～3月の9か月分）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標2 地域の魅力が広がる「つながり」のまち 基本政策1 観光の振興 ① 観光の振興 ・憩いの場である番所丘公園や大島公園などの都市公園の効用を更に高めるための環境整備に努めるとともに，民間のノウハウを積極的に活用した施設の管理運営を行いながら，イベントの開催等を通じた観光の振興を図ります。 【目標】 番所丘公園の施設運営・利用に対する満足度100%（令和8年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和8年度	
事業期間の設定理由		指定管理者制度による指定管理期間終了まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		番所丘公園の施設運営・利用に対する満足度100%	番所丘公園の施設運営・利用に対する令和5年度アンケート調査：満足していると回答した人数÷アンケート回答数×100	成果実績	%	93	
				目標値	%	100	
				達成度	%	93	
		評価年度の設定理由					
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施							

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により，利用者が快適かつ安全に過ごすことができるよう，適切な維持・管理運営を行うことができました。 これにより，都市公園の特色を生かした様々なコミュニティ活動の幅が広がることが期待されます。 施設運営・利用に対する満足度について，令和５年度に実施したアンケート結果により算出したところ，利用者満足度は93％で成果目標を達成することはできませんでしたが，次年度以降の改善として，アンケートによって得られた利用者の意見等を参考にし，施設の一層の利便性向上を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	指定管理料の充当月数	活動実績	月	9	9	9
		活動見込	月	9	9	9
		達成度	％	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費	13, 597, 500	13, 875, 000	14, 625, 000	平成28年度～令和5年度の総事業費 109, 194, 000円		
交付金充当額	9, 900, 000	11, 000, 000	12, 000, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	9, 900, 000	11, 000, 000	12, 000, 000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	番所丘公園管理運営業務に係る委託費	随意契約（公募）	株式会社日本水泳振興会（東京都中野区）	14, 625, 000		
交付金事業の担当課室	阿久根市都市建設課					
交付金事業の評価課室	阿久根市都市建設課					

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 図書館及び郷土資料館指定管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市高松町地内					
交付金事業の概要		生涯学習の推進事業などに取り組み，利便性の向上とサービスの充実を図り，子どもからお年寄りまで市民に親しまれる施設運営を行うため，阿久根市立図書館及び郷土資料館の管理業務委託費に電源立地地域対策交付金を充当しました。 【事業量】 図書館及び郷土資料館管理運営業務に係る委託費（7月～3月分の9か月分）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標5 豊かな心が育まれ文化の薫るまち 基本政策2 生涯学習の推進と社会教育の充実 ① 生涯学習の推進 ・移動図書館や読み聞かせ会，親子読書の実施・サポートに努めます。 【目標】 寄せられる意見・苦情件数0件（令和5年度）					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和5年度		
事業期間の設定理由		指定管理者制度による指定管理期間の終了まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		寄せられる意見・苦情件数0件	令和5年度に阿久根市立図書館及び郷土資料館に寄せられた意見・苦情件数	成果実績	件	0	
				目標値	件	0	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、利用者が快適に過ごすことができるよう、適切な維持・管理運営を行うことができました。これにより、年齢を問わず地域住民が集う交流地として、利用促進が期待できます。 寄せられる意見・苦情件数について、令和５年度は０件で成果目標を達成することができました。引き続き、地域住民の生涯にわたる学び場として、施設の機能維持及び利便性向上を図ります。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		指定管理料の充当月数	活動実績	月	9	9	9
			活動見込	月	9	9	9
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費		20, 050, 000	19, 500, 000	19, 500, 000	平成28年度～令和5年度の総事業費 152, 027, 000円		
交付金充当額		9, 900, 000	11, 000, 000	12, 000, 000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		9, 900, 000	11, 000, 000	12, 000, 000			
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
		図書館及び郷土資料館管理運営業務に係る委託費	随意契約（公募）	特定非営利活動法人ふれでお（阿久根市）		19, 500, 000	
交付金事業の担当課室		阿久根市教育委員会生涯学習課					
交付金事業の評価課室		阿久根市教育委員会生涯学習課					

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
3	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 葬斎場指定管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市西目地内					
交付金事業の概要		阿久根市葬斎場「佛石の里」は，市唯一の葬斎場であり，稼働件数は年間400件ほどであります。火葬に支障のないよう葬祭場の適切な維持管理を行うことが必要であるため，葬斎場の管理業務委託費に電源立地地域対策交付金を充当しました。 【事業量】 葬斎場管理運営業務に係る委託費（7月～3月分の9か月分）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 阿久根市過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度） 第6章 生活環境の整備 2 その対策 IV 火葬場 施設の長寿命化を図るため，「阿久根市葬斎場個別施設計画」を基に「阿久根市葬斎場長寿命化実施計画」を作成し，費用負担の軽減・平準化を図る。 【目標】 寄せられる意見・苦情件数0件（令和7年度）					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度		令和7年度		
事業期間の設定理由		指定管理者制度による指定管理期間の終了まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		寄せられる意見・苦情件数0件	令和5年度に阿久根市葬祭場に寄せられた意見・苦情件数	成果実績	件	0	
				目標値	件	0	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により，専門知識を有する職員を配置し，故人との最後の別れを告げるふさわしい場として，施設の適切な維持・管理運営を行うことができました。これにより，住民の生活観光に必要な火葬場の維持管理を継続することができます。 寄せられる意見・苦情件数について，令和５年度は０件で成果目標を達成することができました。引き続き，施設の適切な維持管理に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	指定管理料の充当月数	活動実績	月	9	9	9
		活動見込	月	9	9	9
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費	14, 265, 000	14, 265, 000	14, 265, 000	平成28年度～令和5年度の総事業費 108, 808, 500円		
交付金充当額	9, 900, 000	11, 000, 000	12, 000, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	9, 900, 000	11, 000, 000	12, 000, 000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	葬斎場指定管理運営業務に係る委託費	随意契約（公募）	有限会社本石材店（阿久根市）	14, 265, 000		
交付金事業の担当課室	阿久根市環境水産課					
交付金事業の評価課室	阿久根市環境水産課					

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
4	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　にぎわい交流館阿久根駅指定管理事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市栄町地内					
交付金事業の概要		にぎわい交流館阿久根駅は，工業デザイナー水戸岡鋭治氏のデザインにより，平成26年にリニューアルオープンした市の主要駅です。また，食堂，売店，観光案内所等の機能を併せ持ち，鉄道利用者だけでなく市民の憩いの場となっていることから，市の玄関口として適正な管理運営を行うことが必要であるため，当該施設の管理運営業務委託費に電源立地地域対策交付金を充当しました。 【事業量】 にぎわい交流館阿久根駅管理運営業務に係る委託費（7月～3月分の9か月分）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標2　地域の魅力が広がる「つながり」のまち 基本政策1　観光の振興 ①　観光の振興 ・にぎわい交流館阿久根駅，道の駅阿久根については，指定管理者による適正な運営のもと，観光客だけでなく広く市民にも利用される取組を推進します。 【目標】 指定管理者自主事業によるイベント件数　現状13件（令和3年度）→目標21件（令和5年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		指定管理者自主事業によるイベント件数21件	指定管理者自主事業による令和5年度にぎわい交流館阿久根駅イベント件数	成果実績	件	11	
				目標値	件	21	
				達成度	%	52.3	
		令和6年度					

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、市における地域活性化の拠点施設としての適切な維持・管理運営を行うことができました。これにより、多くの人が集う交流地として、利用促進が期待できます。 指定管理者自主事業によるイベント件数について、令和5年度は、依然として新型コロナウイルス感染症拡大のおそれがあったことから、積極的にイベントを開催できず、イベント件数11件で成果目標を達成できませんでした。 次年度以降の改善として、市内事業者と連携したイベント開催に取り組み、引き続き、市の玄関口として、施設の機能維持及び利便性向上を図ります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度		
	指定管理料の充当月数		活動実績	月	9		
			活動見込	月	9		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和5年度					備考
総事業費		8,760,000					
交付金充当額		8,000,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		8,000,000					
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	にぎわい交流館阿久根駅指定管理運営業務に係る委託費		随意契約（公募）		株式会社あくねや（阿久根市）		8,760,000
交付金事業の担当課室		阿久根市商工観光課					
交付金事業の評価課室		阿久根市商工観光課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防分団小型動力ポンプ整備事業	阿久根市	4,000,000	4,000,000	総事業費 5,610,000
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防団普通消防積載車整備事業	阿久根市	15,000,000	15,000,000	総事業費 17,369,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防分団小型動力ポンプ整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市鶴川内他1件					
交付金事業の概要		阿久根市消防団では，整備計画をもとに資機材等の更新整備を行っているところですが，小型動力ポンプについては，令和5年4月現在で，整備から10年が経過しているものが21台中9台あり，中でも鶴川内分団田代班及び山下分団尾崎班の小型動力ポンプは16年が経過し，多数の不具合が生じてきています。最新鋭のポンプを購入整備することで，迅速かつ的確な現場活動が期待されるため，電源立地地域対策交付金を充当しました。 【事業量】 消防分団小型動力ポンプ（2台，艀装及び附属品等）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標4 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち 基本政策3 消防・防災対策の充実 ② 消防体制の整備 ・火災予防について啓発広報を実施するとともに，計画的な消防資機材の整備を進めます。 【目標】 活動現場における重大事故発生件数 0件（令和3年度）→0件（令和6年度）					
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度		令和5年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		活動現場における重大事故発生件数 0件	令和6年度の活動現場における重大事故発生件数の合計	成果実績	件		
				目標値	件	0	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業実施翌年度（令和6年度）の実績により評価を実施					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、経年劣化による不具合等が生じていた小型動力ポンプ2台を更新することができました。これにより、消防団員の安全確保及び迅速な消火作業が可能となり、消防体制の充実が図られました。 なお、活動現場における重大事故発生件件数は、令和6年度の実績をもって令和7年度に達成度合いを測定し、評価します。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和5年度			
		消防分団小型動力ポンプ整備	活動実績	台	2			
			活動見込	台	2			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和5年度					備考	
総事業費		5,610,000						
交付金充当額		4,000,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		4,000,000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		小型動力ポンプの購入		指名競争入札		株式会社K S B（鹿児島市）		5,610,000
交付金事業の担当課室		阿久根市総務課						
交付金事業の評価課室		阿久根市総務課						

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防団普通消防積載車整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市赤瀬川他1件					
交付金事業の概要		赤瀬川分団及び西目分団佐潟班の普通消防積載車は，令和4年度末で配備から26年及び24年が経過し，老朽化による走行性能の低下と附属品の欠陥が見受けられるため，積載車の更新に電源立地地域対策交付金を充当しました。 【事業量】 普通消防積載車（2台，（全長6,000mm以内，幅1,820mm以内，高さ2,700mm以内），艀装品，積載品及び附属品）					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標4 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち 基本政策3 消防・防災対策の充実 ② 消防体制の整備 ・火災予防について啓発広報を実施するとともに，計画的な消防資機材の整備を進めます。 【目標】 活動現場における重大事故発生件数 0件（令和3年度）→0件（令和6年度）					
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度		令和5年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		活動現場における重大事故発生件数 0件	令和6年度の活動現場における重大事故発生件数の合計	成果実績	件		
				目標値	件	0	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業実施翌年度（令和6年度）の実績により評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、老朽化による走行性能の低下と附属品の欠陥が生じていた普通消防積載車2台を更新することができました。これにより、消防団員の安全確保及び迅速な消火作業が可能となり、消防体制の充実が図られました。 なお、活動現場における重大事故発生件件数は、令和6年度の実績をもって令和7年度に達成度合いを測定し、評価します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	消防団普通消防積載車整備台数	活動実績	台	2	2	2
		活動見込	台	2	2	2
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費	16,643,748	16,269,326	17,369,000	平成30年度～令和5年度の総事業費 83,791,074円		
交付金充当額	11,489,456	15,600,000	15,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	11,489,456	15,600,000	15,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	普通消防積載車の購入	指名競争入札	有限会社イズミ商事（鹿児島市）	17,369,000		
交付金事業の担当課室	阿久根市総務課					
交付金事業の評価課室	阿久根市総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 総合運動公園駐車場区画線改修工事	阿久根市	7,000,000	7,000,000	総事業費 8,307,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　総合運動公園駐車場区画線改修工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市赤瀬川地内					
交付金事業の概要		阿久根市総合運動公園にはテニスコートをはじめとしたスポーツ施設が複数あり，市民の健康増進や憩いの場となっています。その一方で，園内施設で行われる大会や市民の日常利用によって園内の駐車場7箇所に白線の消失や路盤の損傷などが生じていました。 また，令和5年度に当該施設はかごしま国体の会場となっていたため，より多数の利用者が見込まれたことから駐車場区画線改修工事に電源立地地域対策交付金を充当しました。 【事業量】 舗装改修工　A＝784㎡，区画線改修工　L=1,991.2m（実線），L=125.8m（ゼブラ），L=72.8m（矢印・記号・文字）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標5　豊かな心が育まれ文化の薫るまち 基本政策3　文化の振興とスポーツの推進 ②　スポーツの推進 ・施設の適正な維持・管理を行い，利用の促進を図ります。また，スポーツイベントの充実を図るとともに，合宿誘致に努めます。 【目標】 スポーツ施設利用者数：現状　95,699人（令和3年度）→目標　100,000人（令和6年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		スポーツ施設の年間利用者100,000人（令和6年度）	令和6年度の1日ごとの利用者数の合計	成果実績	人		
				目標値	人	100,000	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業実施翌年度の実績により評価を実施します。					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 番所丘公園倉庫整備事業	阿久根市	4,000,000	4,000,000	総事業費 6,380,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 番所丘公園倉庫整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市西目地内					
交付金事業の概要		番所丘公園は，市民の休息，遊戯，運動など様々なコミュニティ活動に利用されています。本公園内を適切に維持管理し，必要な機材などを保管するため，倉庫の整備に電源立地地域対策交付金を充当しました。 番所丘公園倉庫設置工事 1棟 （土工1式，倉庫設置工事1基，コンクリート打設 V=14m³，型枠設置 A=23m²）					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標2 地域の魅力が広がる「つながり」のまち 基本政策1 観光の振興 ① 観光の振興 ・憩いの場である番所丘公園や大島公園などの都市公園の効用を更に高めるための環境整備に努めるとともに，民間のノウハウを積極的に活用した施設の管理運営を行いながら，イベントの開催等を通じた観光の振興を図ります。 【目標】 番所丘公園の施設運営・利用に対するアンケート調査での満足度 現状100%（令和3年度）→目標100%（令和6年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		番所丘公園の施設運営・利用に対するアンケート調査での満足度100%	番所丘公園の施設運営・利用に対する令和6年度アンケート調査：満足していると回答した人数÷アンケート回答数×100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
事業実施翌年度（令和6年度）の実績により評価を実施							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により，公園の適切な管理に必要な資機材等の保管用として，倉庫を整備することができました。 これにより，資機材等の集中管理が可能となり，公園管理業務の改善が期待できます。 「施設運営・利用に対するアンケート調査での満足度」については，令和６年度の調査結果をもって，令和７年度に評価します。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和5年度			
		番所丘公園倉庫設置工事	活動実績	棟	1			
			活動見込	棟	1			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和5年度				備考		
総事業費		6,380,000						
交付金充当額		4,000,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		4,000,000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		番所丘公園倉庫設置工事		指名競争入札		有限会社新倉建設（鹿児島県阿久根市）		6,380,000
交付金事業の担当課室		阿久根市都市建設課管理係						
交付金事業の評価課室		阿久根市都市建設課管理係						

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 阿久根出水線道路舗装工事	阿久根市	7,040,904	7,040,904	総事業費 7,982,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 阿久根出水線道路舗装工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市鶴川内地内					
交付金事業の概要		市道阿久根出水線は，国道3号や県道阿久根東郷線，また県道阿久根東郷線を経由して南九州西回り自動車道に接続する幹線道路として利用され，近年は南九州西回り自動車道の開通に伴い，交通量が増加し，路面状況が悪化していたことから，道路の舗装補修工事に電源立地地域対策交付金を充当しました。 【事業量】 阿久根出水線道路舗装工事 施工延長 L＝61.0m，W＝6.7m～7.45m， A＝442.7㎡					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標4 快適・安全で潤いとやすらぎのあるまち 基本施策3 暮らしを支える生活基盤の形成 ② 社会資本等の整備 ・市道の補修等適切な維持管理を行うとともに，特に橋りょうについては橋梁長寿命化修繕計画に基づき，安全性確保のための改修を進めます。 【目標】 阿久根出水線道路舗装整備率 42％（令和4年度） → 43％（令和5年度） （令和4年度まで舗装済延長 L=2, 227. 6m 阿久根出水線延長（県道まで）L=5, 300m）※令和5年2月末現在					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		阿久根出水線道路舗装整備率43％（令和5年度）	令和5年度末時点の舗装済延長÷阿久根出水線延長（5, 300m）×100	成果実績	％	43	
				目標値	％		
				達成度	％		
		評価年度の設定理由					
		事業実施年度の実績により事業実施翌年度に評価を実施するため。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により，著しいひび割れやわだちが生じていた路面の舗装修繕を行い，消失していた区画線を引き直すことができました。これにより，車両が安全に通行できる環境を整え，路面状況を起因とした交通事故の防止に寄与することが期待できます。 なお，成果目標である阿久根出水線道路舗装整備率は，令和5年度の実績をもって令和6年度に達成度合いを測定し，評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和5年度		
		阿久根出水線道路舗装工事一式	活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和5年度				備考	
	総事業費	7,982,000					
	交付金充当額	7,040,904					
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	7,040,904					
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	阿久根出水線道路舗装工事		指名競争入札		有限会社牟田建設（鹿児島県阿久根市）		7,982,000
交付金事業の担当課室		阿久根市都市建設課維持係					
交付金事業の評価課室		阿久根市都市建設課維持係					

別紙

I．事業評価総括表（令和4，5年度（繰越））

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 阿久根大島発電機取替事業	阿久根市	31,456,596	31,456,596	総事業費 38,286,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4，5年度（繰越））

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　阿久根大島発電機取替事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿久根市					
交付金事業実施場所		阿久根市波留					
交付金事業の概要		阿久根大島公園内の電力は島内にある2基の発電機を交互運転することにより供給していますが，うち1基のドイツ製の発電機が令和2年10月に故障したため，応急的に部品交換等の修理を行い，辛うじて稼働している状況です。当該発電機は設置から25年が経過しており，今後，さらに故障した場合，部品交換等の修理で対応できなくなる可能性があります。 発電機2基の交互運転により，島内の安定的な電力供給の体制を整え，交流人口の増加に寄与するため，阿久根大島発電機1基の取替等工事に電源立地地域対策交付金を充当しました。 【事業費】 阿久根大島発電機取替工事　発電機設置（屋内型パッケージ型、90KVA、潤滑オイルタンク）1式					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 阿久根市まちづくりビジョン（第2期笑顔あふれる阿久根市人口ビジョン及び総合戦略）（令和2年度～令和6年度） 基本目標 2　地域の魅力が広がる「つながり」のまち 基本政策 1　観光の振興 ①　観光の振興 ・憩いの場である番所丘公園や大島公園などの都市公園の効用を更に高めるための環境整備に努めるとともに，民間のノウハウを積極的に活用した施設の管理運営を行いながら，イベントの開催等を通じた観光の振興を図ります。 【目標】 電力不足によるトラブル発生件数0件（令和6年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		電力不足によるトラブル発生件数0件	令和6年度における電力不足によるトラブル発生件数	成果実績	件		
				目標値	件	0	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業実施翌年度（令和6年度）の実績により評価を実施するため。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、耐用年数を超過し、経年劣化が進んでいた阿久根市大島発電機1基の更新を行うことができました。これにより、島内の安定的な電力供給の体制を整えたことで、交流人口の増加が期待できます。 成果目標である電力不足によるトラブル発生件数は、令和6年度の実績をもって令和7年度に達成度合いを測定し、評価します。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度		
		阿久根大島発電機取替台数	活動実績	基	1		
			活動見込	基	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考	
総事業費		38,286,000					
交付金充当額		31,456,596					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		31,456,596					
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		阿久根大島発電機取替	指名競争入札		株式会社太田電機工業所（鹿児島県阿久根市）		38,286,000
交付金事業の担当課室		阿久根市商工観光課					
交付金事業の評価課室		阿久根市商工観光課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 奄美体験交流館サウナ設備更新事業	奄美市	3,960,000	3,960,000	総事業費 3,960,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 奄美体験交流館サウナ設備更新事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		奄美市					
交付金事業実施場所		奄美市住用町大字見里地内					
交付金事業の概要		奄美体験交流館は住用地区のスポーツ・レクリエーション施設として市民の交流，健康づくりや体力づくりの拠点として運営されています。サウナ設備は平成15年から稼働していますが，経年劣化により，故障が多発していることから，サウナ設備の更新に電源立地地域対策交付金を充当しました。 (事業量) ガス遠赤外線サウナヒータ更新一式					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 奄美市総合計画 後期基本計画（平成28年度～令和2年度） ※新型コロナウイルスの影響により令和5年度までは新たな総合計画がないため，「奄美市総合計画 後期基本計画」より抜粋 第4章 地域の中で教え，学ぶ教育・文化のまちづくり 第4節 スポーツ・レクリエーションの振興 (2) 生涯スポーツ活動の推進 ○市民の健康づくり，体力づくりを推進します。 ○学校体育施設や社会体育施設など地域拠点施設の整備を図ります。 【目標】 施設利用者の満足度 70%（令和5年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		施設利用者の満足度70%	サウナ設備更新による令和5年度利用者アンケートで「満足」と回答した人数÷アンケート回答数×100	成果実績	%	90	
				目標値	%	70	
				達成度	%	128.6	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業後早期に評価を実施するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、サウナ設備を更新したことで以前より利用者から要望のあった故障等への対応ができました。 サウナ設備更新による利用者アンケートを実施し、90%以上の満足度評価が得られました。 奄美体験交流館は住用地区のスポーツ・レクリエーション施設としての利用はもとより、浴場施設として広く市民に親しまれている施設のため、さらなる利用者増加を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度		
	ガス遠赤外線サウナヒータ更新	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度				備考	
総事業費	3,960,000					
交付金充当額	3,960,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3,960,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	ガス遠赤外線サウナヒータ更新	随意契約（特命）		サンバーニング株式会社（東京都港区）		3,960,000
交付金事業の担当課室	奄美市住用総合支所地域教育課					
交付金事業の評価課室	奄美市住用総合支所地域教育課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 熱中症対策設備事業	奄美市	640,000	640,000	総事業費 653,950

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 熱中症対策設備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		奄美市		
交付金事業実施場所		奄美市住用町大字見里地内		
交付金事業の概要		奄美体験交流館は住用地区のスポーツ・レクリエーション施設として奄美市民の交流，健康づくりや体力づくりの拠点として運営されています。 また，災害時には主要避難所としても活用されていますが，当体育施設は空調が整備されておらず，災害時の避難所開設時において利用者の熱中症罹患が危惧されることから，スポットエアコンの購入費用に電源立地地域対策交付金を充当しました。 なお，災害時以外の活用としては部分的となりますが，スポーツ利用時や，空調が整備されていない会場での行事等でも活用します。 （事業量） スポットエアコン5式（首振り機能付き，冷房能力2.3/2.7kW）		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 奄美市総合計画 後期基本計画（平成28年度～令和2年度） ※新型コロナウイルスの影響により令和5年度までは新たな総合計画がないため，「奄美市総合計画 後期基本計画」より抜粋 第4章 地域の中で教え，学ぶ教育・文化のまちづくり 第4節 スポーツ・レクリエーションの振興 (2) 生涯スポーツ活動の推進 ○市民の健康づくり，体力づくりを推進します。 ○学校体育施設や社会体育施設など地域拠点施設の整備を図ります。 奄美市地域防災計画「地震災害対策編」 第2章 迅速かつ円滑な災害応急対策への備え 第5節の避難体制の整備 第1 避難所及び避難所の指定 2 避難所の整備 指定避難所になる施設について必要に応じ，換気，照明等避難生活の環境を良好に保つための設備の整備に努める。 【目標】 施設利用者の満足度 70%（令和6年度）		
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標		成果指標		単位	評価年度	令和6年度	
	施設利用者の満足 度70%	令和6年度の奄美 体験交流館利用者 アンケートで「満 足」と回答した人 数÷アンケート回 答数×100	成果実績	%				
			目標値	%	70			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	事業後1年間の実績により評価を実施するため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により，夏場の台風や風水害災害時における避難所の熱中症対策が図られることが期待されます。住用地域での災害避難所は職員の人員配置が不足している問題等もあり，避難施設を集約して大型施設への避難を呼び掛けています。特に奄美体験交流館施設がある地域は，本交付金での備品購入でこれまで各集落での避難所開設（6施設）を奄美体験交流館の1施設に集約し熱中症対策が図られました。また、スポーツ・レクレーションや町内各種イベントにも活用することができ町民の交流や健康づくりにも寄与できました。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標				単位	令和5年度		
	スポットエアコン購入			活動実績	式	5		
				活動見込	式	5		
				達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和5年度				備考		
総事業費		653,950						
交付金充当額		640,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		640,000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		スポットエアコン購入		指名競争入札（見積）		株式会社じむき（奄美市）		653,950
交付金事業の担当課室		奄美市住用総合支所地域教育課						
交付金事業の評価課室		奄美市住用総合支所地域教育課						

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 エドヒガン桜遊歩道整備事業	伊佐市	5,162,000	5,162,000	総事業費 5,751,920

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 エドヒガン桜遊歩道整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊佐市					
交付金事業実施場所		伊佐市大口小木原十曾国有林内					
交付金事業の概要		現在，エドヒガン桜へ続く遊歩道は，老朽化や破損により安全に利用することができず，エドヒガン桜を観光資源として活用できていない状況です。今回，本交付金を活用し，遊歩道に階段やコンクリート舗装，手すりの設置を行い，安全性，魅力を向上させ，伊佐市の新たな観光資源としてPRすることで，交流人口の増加につなげることが期待されます。 【事業量】 ○エドヒガン桜遊歩道整備事業 一本丸太階段設置工（25段），二本組木階段設置工（127段），フロント柵設置工（77m）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次伊佐市総合振興計画（令和5年度～令和14年度） 5 活力ある産業と賑わいのあるまち 3 観光・交流・移住定住の推進 (1) 地域資源を生かした観光，交流の推進 本市の観光資源の魅力を積極的に活用したプロモーションを図り，誘客の増加につなげます。 【目標】 十曾青少年旅行村利用者数（令和3年度実績2,479人 → 令和7年度目標値3,000人）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
		十曾青少年旅行村利用者数3,000人	令和7年度十曾青少年旅行村利用者数	成果実績	人		
				目標値	人	3,000	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業完了後の令和6年度を周知・広報期間とし，令和7年度利用者数での評価を行う					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		これまでエドヒガン桜は遊歩道の老朽化や破損により、安全性の担保が難しく観光地としてPRすることが難しい状況でした。今回、本交付金を活用し遊歩道の整備を行ったことで、安全性だけではなく観光地としての景観も向上することができました。今後は伊佐市の主要観光地としてPRし、交流人口のさらなる増加に努めます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和5年度		
		遊歩道整備工事	活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和5年度				備考	
総事業費		5,751,920					
交付金充当額		5,162,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		5,162,000					
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		エドヒガン桜遊歩道整備に係る工事	指名競争入札		有限会社丸光建設（伊佐市）		5,751,920
交付金事業の担当課室		伊佐市地域振興課					
交付金事業の評価課室		伊佐市地域振興課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 国道328号（下知識地内）配水管新設工事	出水市	5,500,000	5,500,000	総事業費 8,843,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 国道328号（下知識地内）配水管新設工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市					
交付金事業実施場所		出水市下知識町地内					
交付金事業の概要		出水市で実施している地域地区の見直しに伴い，南九州西回り自動車道の出水IC周辺は今後，都市的土地利用に用いられることが想定されるため，水道設備を充実させることで企業立地の促進を図ります。 水道管新設 φ100mm L＝121.8m（令和5年度）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第二次出水市総合計画基本計画(平成30年度～令和9年度) 第2章 都市基盤が整った機能性の高い快適なまちづくり 第1節 計画的な土地利用 2 用途地域等の見直し 用途地域等を見直し，土地利用の適正な規制及び誘導を行うことにより，都市機能の適正配置と効率の良いまちづくりを推進します。 【目標】 下知識町地内の水道管新設整備率 100％（令和6年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由		下知識地内の水道管整備計画による					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		下知識町地内の水道管新設整備率 100％	令和5年度末時点の整備済延長／要整備延長×100（％）	成果実績	％		
				目標値	％	100	
				達成度	％		
		評価年度の設定理由					
事業更新計画の終期の翌年度に評価を実施							

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	南九州西回り自動車道出水 I C 周辺の都市的土地利用を想定し、交付金を活用して水道を供給できる地域の拡大に寄与することができました。 「下知識地内の水道管新設整備率」については、令和 6 年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	新設した水道管の延長	活動実績	m	230	190	121. 8
		活動見込	m	230	185	120
		達成度	%	100	102. 7	101. 5
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度		令和5年度	備考	
総事業費	4, 429, 000	9, 353, 000		8, 843, 000	令和 2 年度～令和 5 年度総事業費 31, 587, 000	
交付金充当額	3, 000, 000	7, 600, 000		5, 500, 000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3, 000, 000	7, 600, 000		5, 500, 000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	配水管新設工事	指名競争入札		有限会社中畠組（出水市）		8, 843, 000
交付金事業の担当課室	出水市上下水道課					
交付金事業の評価課室	出水市上下水道課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 出水 I C 周辺排水路整備工事	出水市	39,353,000	39,353,000	総事業費 54,781,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 出水 I C 周辺排水路整備工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市					
交付金事業実施場所		出水市下知識町地内					
交付金事業の概要		出水 I C 周辺において，将来的な都市的土地利用に対応する排水路を整備することとしており，令和元年度から令和 2 年度にかけて「米ノ津地区雨水管理方針」を策定，令和 3 年度に測量設計業務を実施，令和 4 年度から令和 7 年度（予定）にかけて工事を実施します。（農林水産整備課所管分は令和 6 年度までの予定） 【事業量】 排水路整備（令和5年度）施工延長 L=109.7m L型水路工3000×1500型 L=67.8m L型水路工2250×1500型 L=39.4m PCフェンスH1200 L=107.2m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第二次出水市総合計画基本計画（平成30年度～令和9年度） 第 5 章 地域の資源を生かした多様な産業でつくるにぎわいあるまちづくり 第 1 節 農林水産業の振興 4 基盤整備の推進 国・県の事業を積極的に活用し，農業用施設や林道及び作業道の整備・改良を計画的に推進します。 【目標】 出水 I C 周辺の排水路整備率 100％（令和 7 年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		下知識地内の排水路整備計画による					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		出水 I C 周辺の排水路整備率100％	令和 6 年度末時点の整備済延長／要整備延長×100（％）	成果実績	％		
				目標値	％	100	
				達成度	％		
		評価年度の設定理由					
		農林水産整備課所管における排水路整備工事完了の翌年度に評価を実施。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本事業は排水路を整備することで農地の浸水被害の軽減や解消を図ることを目的としており、令和５年度に109.7mの排水路整備を行い、全体計画の６７％の排水対策を完了しました。 出水ＩＣ周辺の排水路整備率については、農林水産整備課所管における排水路整備工事完了の翌年度に改めて評価を実施予定です。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	
		整備した排水路の延長	活動実績	m	54.7	109.7	
			活動見込	m	60.0	105.9	
			達成度	%	91.1	103.5	
交付金事業の総事業費等		令和4年度	令和5年度		備考		
総事業費		29,920,000	54,781,000		令和４年度～令和５年度総事業費 84,701,000		
交付金充当額		27,000,000	39,353,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		27,000,000	39,353,000				
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
		排水路整備工事（１工区）	一般競争入札		株式会社小田平建設（出水市）		26,922,000
		排水路整備工事（２工区）	一般競争入札		株式会社井島建設（出水市）		27,859,000
交付金事業の担当課室		出水市農林水産整備課					
交付金事業の評価課室		出水市農林水産整備課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 出水市市民プール屋外プール改修工事（3工区）	出水市	7,500,000	7,500,000	総事業費 11,129,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 出水市市民プール屋外プール改修工事（3工区）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		出水市					
交付金事業実施場所		出水市文化町地内					
交付金事業の概要		出水市市民プールは平成元年に開所し、体育及びスポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与することを目的に運営していますが、建設後34年が経過し老朽化が進んできており、天井材や建具の腐食の他、屋根や外壁も劣化が生じている状況であるため、令和3年度から年次的に改修を実施しているところです。 本年度は、交付金を活用し、屋外プールの改修工事を行うことで施設の機能保全を図り、利用者の安全と利便性の向上を図られました。 (事業量) 屋外プール改修工事（プール塗装，ウォータースライダー補修）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第二次出水市総合計画基本計画（平成30年度～令和9年度） 第4章 郷土を愛し文化を伝え豊かな心を育むまちづくり 第5節 スポーツ・レクリエーションの推進 5 社会体育施設・設備の整備と活用 多様化する市民の健康志向やスポーツに対するニーズに対応できるよう，施設設備の計画的な整備や維持補修に努め，安全の確保を図るとともに，障がい者等に配慮した施設利便性の向上と効果的な活用を図ります。 【目標】 施設利用者満足度 80%（令和7年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
施設利用者満足度80%（アンケート）		令和6年度出水市民プール利用者アンケート：「施設に対する要望なし」と回答した人数÷アンケート回答者数×100	成果実績	%			
			目標値	%	80		
			達成度	%			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	改修年度の翌年度の利用実績を用いて評価を行うため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し屋外プールの改修工事を実施したことにより、プールの美化やウォータースライダーの機能維持が図られ、利用者が安全・快適に施設を利用することができるようになりました。 「施設利用者満足度」については、令和6年度の利用状況をみて、令和7年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	
	改修工事面積	活動実績	m ²	676	479	
		活動見込	m ²	676	479	
		達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等		令和4年度	令和5年度		備考	
総事業費		35,854,000	11,129,000		令和4年度～令和5年度総事業費 46,983,000	
交付金充当額		27,720,000	7,500,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		27,720,000	7,500,000			
交付金事業の契約の概要						
		契約の目的	契約の方法		契約の相手方	契約金額
		屋外プール改修工事	一般競争入札		有限会社出水合同電設（出水市）	11,129,000
交付金事業の担当課室		出水市建設政策課				
交付金事業の評価課室		出水市文化スポーツ課				

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	給付金加算等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 原子力発電施設周辺地域加算給 付金交付事業	いちき串木野市	5,119,282	5,119,282	総事業費 5,119,282

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	給付金加算等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 原子力発電施設周辺地域加算給付金交付事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市				
交付金事業実施場所		いちき串木野市羽島・荒川地区				
交付金事業の概要		小売電気業者等から電気の供給を受けている一般家庭，工場等に対する給付金				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		小売電気事業者等から電気の供給を受けている住民・企業等に給付金を交付することで，原子力関連施設の設置・運転の理解促進を図るとともに，地域住民の福祉の向上を図ります。				
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	給付金を必要とする者への支給率100%	支給実績による	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため，事業実施翌年度早期に評価を実施。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	当該地区の電灯需要家及び電力需要家に対して、従来の原子力立地給付金に加算（電灯需要家1戸あたり250円・電力需要家1kWあたり63円）することで、住民の不均衡感を取り除き、地区住民の生活の安定を確保するとともに、原子力発電の必要性についての理解につながり、地域住民の福祉の向上を図ることができました。								
	加算給付金交付実績 ・電灯需要家3,468,000円（250円×13,872戸） ・電力需要家1,136,019円 ① 1kWあたり（63円×18,033kW＝1,136,079円） ② 0.5kW減額調整（0.5円×10口×12月＝60.0円） ③ ①－②（1,136,079円－60円＝1,136,019円）								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無									
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	加算給付金の給付額（電灯需要家契約口数×250円＋電力需要家契約kW数×63円）		活動実績	円	4,535,316	4,610,403	4,604,019		
			活動見込	円	5,343,960	5,061,495	5,164,689		
			達成度	%	84.8	91.1	89.1		
交付金事業の総事業費等		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備考	
総事業費		5,021,119		5,518,994		5,119,282		平成16年度～令和5年度総事業費 115,067,027	
交付金充当額		5,021,119		5,518,994		5,119,282			
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		5,021,119		5,518,994		5,119,282			
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		加算給付金の交付		補助		一般財団法人電源地域振興センター（東京都中央区）		5,119,282	
交付金事業の担当課室		いちき串木野市企画政策課							
交付金事業の評価課室		いちき串木野市企画政策課							

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道旧国道線道路改良事業	いちき串木野市	8,800,000	8,800,000	総事業費 9,720,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道旧国道線道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市照島地内					
交付金事業の概要		市道旧国道線は，路面等の老朽化に伴い，近隣の住宅では，大型車両の通行時に大きな振動が発生していたことから，改良事業に電源立地地域対策交付金を充当し，舗装等の整備を行い，住環境の改善を図りました。 （事業量）施工延長 L=143m W=4.47～5.69m 土工 N=1.0式 排水工（落蓋300型） L=61m，付帯工 N=1.0式，舗装工 A=682㎡					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 いちき串木野市第2次総合計画 後期基本計画（令和4年度～令和8年度） 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1）道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装） 【目標】 市道旧国道線における安全に通行できる道路の割合 100%（令和5年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		市道旧国道線における安全に通行できる道路の割合100%	令和5年度末時点で安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
事業完了時期にあわせて評価を実施							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和5年度			
		市道旧国道線における道路整備延長	活動実績	m	143			
			活動見込	m	143			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和5年度					備考	
総事業費		9,720,000						
交付金充当額		8,800,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		8,800,000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		道路改良工事		条件付一般競争入札		株式会社 久保（いちき串木野市）		9,720,000
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課						
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課						

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道御倉町4号線道路改良事業	いちき串木野市	13,179,000	13,179,000	総事業費 16,468,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道御倉町4号線道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市御倉町地内					
交付金事業の概要		市道御倉町4号線は，路面等の老朽化に伴い，近隣の住宅では，大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから，改良事業に交付金を充当し，舗装等の整備を行い，住環境の改善が図られました。 【事業量】 施工延長 L=135m W=5.2m 排水工（落蓋300型）L=123m 舗装工 A=730.7㎡					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 いちき串木野市第2次総合計画 後期基本計画（令和4年度～令和8年度） 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1）道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装） 【目標】 市道御倉町4号線における安全に通行できる道路の割合 100%（令和5年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		市道御倉町4号線における安全に通行できる道路の割合100%	令和5年度末時点で安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
事業完了後に評価を実施。							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和5年度		
		市道御倉町4号線における道路整備延長	活動実績	m	135		
			活動見込	m	135		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和5年度					備考
	総事業費	16,468,000					
	交付金充当額	13,179,000					
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	13,179,000					
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	道路改良工事		条件付一般競争入札		株式会社榎元組（いちき串木野市）		16,468,000
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課					
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道港町6号線道路改良事業	いちき串木野市	11,100,000	11,100,000	総事業費 11,238,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道港町6号線道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市港町地内					
交付金事業の概要		市道港町6号線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改良事業に補助金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図りました。 （事業量） 施工延長 L=63m W=5.80m 排水工（落蓋300型） L=108.0m 舗装工 A=333.8㎡					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 いちき串木野市第2次総合計画 後期基本計画（令和4年度～令和8年度） 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1）道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装） 【目標】 市道港町6号線における安全に通行できる道路の割合 100%（令和5年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		市道港町6号線における安全に通行できる道路の割合100%	令和5年度末時点で安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
事業完了時期にあわせて評価を実施							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和5年度			
		市道港町6号線における道路整備延長	活動実績	m	63			
			活動見込	m	63			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和5年度					備考	
	総事業費	11,238,000						
	交付金充当額	11,100,000						
	うち文部科学省分							
	うち経済産業省分	11,100,000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		道路改良工事		条件付一般競争入札		有限会社 永井建設（いちき串木野市）		11,238,000
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課						
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課						

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道市来港線舗装工事	いちき串木野市	14,165,000	14,165,000	総事業費 14,357,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道市来港線舗装工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市湊町地内					
交付金事業の概要		市道市来港線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していたことから、改修事業に電源立地地域対策交付金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図りました。 （事業量）施工延長 L=183m，W=7.50m，舗装工 A=1,513㎡					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 いちき串木野市第2次総合計画 後期基本計画（令和4年度～令和8年度） 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1）道路・交通網の整備 主要施策 （2）生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装） 【目標】 市道市来港線における安全に通行できる道路の割合 100%（令和5年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		市道市来港線における安全に通行できる道路の割合100%	令和5年度末時点で安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
事業完了にあわせて評価を実施。							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標			単位	令和5年度		
		市道市来港線における道路整備延長		活動実績	m	183		
				活動見込	m	183		
				達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和5年度						備考
総事業費		14,357,000						
交付金充当額		14,165,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		14,165,000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		舗装工事		条件付一般競争入札		松崎建設株式会社（いちき串木野市）		14,357,000
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課						
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課						

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道昭和通・塩屋町線道路改良事業	いちき串木野市	14,366,000	14,366,000	総事業費 15,015,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道昭和通・塩屋町線道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市昭和通・塩屋町地内					
交付金事業の概要		市道昭和通・塩屋町線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改良事業に補助金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善を図りました。 （事業量）施工延長 L=98m W=6.0m 排水工（落蓋300型）L=155.4m 舗装工 A=516.2㎡					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 いちき串木野市第2次総合計画 後期基本計画（令和4年度～令和8年度） 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1）道路・交通網の整備 主要施策 (2) 生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装） 【目標】 市道昭和通・塩屋町線における安全に通行できる道路の割合 100%（令和5年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		市道昭和通・塩屋町線における安全に通行できる道路の割合100%	令和5年度末時点で安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
事業完了時期にあわせて評価を実施							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和5年度		
		市道昭和通・塩屋町線における道路整備 延長	活動実績	m	98		
			活動見込	m	98		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和5年度					備考
	総事業費	15, 015, 000					
	交付金充当額	14, 366, 000					
	うち文部科学省分						
	うち経済産業省分	14, 366, 000					
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	道路改良工事		条件付一般競争入札		株式会社マリン工業（いちき串木野市）		15, 015, 000
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課					
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道島内松原線道路改良事業	いちき串木野市	18,770,000	18,770,000	総事業費 19,635,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道島内松原線道路改良事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		いちき串木野市					
交付金事業実施場所		いちき串木野市大里地内					
交付金事業の概要		市道島内松原線は、路面等の老朽化に伴い、近隣の住宅では、大型車両の通行時に大きな振動が発生していることから、改良事業に交付金を充当し、舗装等の整備を行い、住環境の改善が図られました。 【事業量】 施工延長 L=113m W=6.75m 排水工（落蓋300型 縦断）L=36m 舗装工 A=763㎡					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 いちき串木野市第2次総合計画 後期基本計画（令和4年度～令和8年度） 第1編 分野別振興方向 第4章 利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』 第1節 社会基盤 1）道路・交通網の整備 主要施策 ②生活道路の充実 ①生活道路の改良及び整備改修（側溝・舗装） 【目標】 市道島内松原線における安全に通行できる道路の割合 100%（令和5年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		市道島内松原線における安全に通行できる道路の割合100%	令和5年度末時点で安全に通行できる道路延長/路線延長×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
事業完了時期にあわせて評価を実施							

	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	当事業において舗装等の整備を行い、老朽化していた路面を改良したことで、車両走行時の安全性が向上し、また、近隣住宅への振動や騒音の減少にもつながりました。 今後も、老朽化した舗装や側溝の整備に努めます。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	市道島内松原線における道路整備延長		活動実績	m	216.5	151.5	113		
			活動見込	m	217	151.5	113		
			達成度	%	99.8	100	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備考	
総事業費		19,008,000		20,000,000		19,635,000		令和3年度～令和5年度総事業費 58,643,000	
交付金充当額		16,000,000		18,000,000		18,770,000			
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		16,000,000		18,000,000		18,770,000			
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		道路改良工事		条件付一般競争入札		久木園建設株式会社（いちき串木野市）		19,635,000	
交付金事業の担当課室		いちき串木野市都市建設課							
交付金事業の評価課室		いちき串木野市都市建設課							

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 利永保育所管理運営事業	指宿市	3,000,000	3,000,000	総事業費 3,623,610

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 利永保育所管理運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		指宿市					
交付金事業実施場所		指宿市山川利永					
交付金事業の概要		指宿市では、「第二次指宿市総合振興計画 後期基本計画」に基づき、すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまちを目標に掲げ、保育体制の充実を図っています。 同市内唯一の公立保育所である利永保育所に勤める保育士等の処遇改善等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実及び提供体制の確保等に努めました。 利永保育所の会計年度任用職員 保育士6名、調理員2名の6月～12月人件費					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第二次指宿市総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 第4章 保健医療福祉 すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまち 7. 保育体制の充実 主要施策の概要 3. 保育所等の充実 保育所等への待機児童が発生しないよう、今後の社会情勢を勘案しながら適切に対応します。 【目標】 待機児童数0人（令和5年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		待機児童数0人	令和5年度における1年間の待機児童数の計	成果実績	人	0	
				目標値	人	0	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度終期に実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金は、指宿市内唯一の公立保育所である利永保育所に勤務する保育士等の人件費に一部充当しました。 これにより、保育等サービスの充実及び提供体制の確保等が図られ、「第二次指宿市総合振興計画 後期基本計画」において目標に掲げる、「すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまち」に寄与したと考えております。 今後も、本事業を継続し、保育体制の充実を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	保育士・調理員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	54	48	49
		活動見込	人月	54	48	48
		達成度	%	100	100	102
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度		令和5年度	備考	
総事業費	4, 946, 933	4, 615, 593		3, 623, 610	令和元年度～令和5年度の総事業費 24, 029, 468	
交付金充当額	3, 000, 000	3, 000, 000		3, 000, 000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3, 000, 000	3, 000, 000		3, 000, 000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費	雇用		保育士6名，調理員2名		3, 623, 610
交付金事業の担当課室	指宿市 山川支所 市民福祉課					
交付金事業の評価課室	指宿市 山川支所 市民福祉課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 桜島大規模噴火対策事業	鹿児島市	34,597	34,597	総事業費 34,597

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	福祉対策措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 桜島大規模噴火対策事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市					
交付金事業実施場所		鹿児島市桜島島内全域					
交付金事業の概要		桜島の大規模噴火等による災害に対する住民の避難体制の確立及び防災意識の高揚を図るとともに、防災対策が迅速、適切に行われるよう桜島火山ハザードマップを桜島島内全戸へ配布しました。 (事業量) 桜島火山ハザードマップ配布業務 1,835部					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第六次鹿児島市総合計画 前期基本計画（令和4年度～令和8年度） 基本目標4 自分らしく健やかに暮らせる安心安全なまち 基本施策5 命を守る危機管理・防災力の向上 単位施策Ⅱ 市民との協働による防災対策の推進 目標：「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 現況35.5% → 45.0%（令和8年度）					
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度		令和5年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合45.0%	市民意識アンケート調査	成果実績	%		
				目標値	%	45	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		第六次鹿児島市総合計画前期基本計画の評価年度であるため。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	令和4年3月以降の変更点を反映するとともに、噴火警戒レベル5の対応を踏まえ修正した「桜島火山ハザードマップ」を桜島島内において配布したことにより、桜島の大規模噴火等による災害に対する住民の避難体制の確立及び防災意識の高揚を図るとともに、防災対策が迅速、適切に行われるようになったものと考えております。 「「災害に強いまちである」と感じる市民の割合」については、令和8年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度		
	桜島火山ハザードマップ配布世帯数	活動実績	戸	1,835		
		活動見込	戸	1,835		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度				備考	
総事業費	34,597					
交付金充当額	34,597					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	34,597					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	桜島火山ハザードマップの配布	随意契約（少額）		株式会社P O S K A（鹿児島市）		34,597
交付金事業の担当課室	鹿児島市危機管理課					
交付金事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	福祉対策措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 災害時避難行動力向上事業	鹿児島市	5,036,741	5,036,741	総事業費 5,036,741

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	福祉対策措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 災害時避難行動力向上事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市				
交付金事業実施場所		鹿児島市内全域				
交付金事業の概要		災害に対する日頃の備えや災害種別ごとの指定緊急避難場所など、災害時における市民の適切な避難行動に資する情報を掲載した防災リーフレットを市内全戸へ配布するとともに、避難所表示方法の更新及び見直しのなされた土砂災害警戒区域、浸水想定区域等を反映するため、かごしま i マップのデータ更新や防災ガイドマップ周知動画更新を行い周知を図っています。また、自宅周辺の災害リスクを把握するため市民に配付する防災ガイドマップや、災害時に自分自身がとる防災行動を時系列的に整理し取りまとめるマイ・タイムライン周知リーフレットの在庫不足が見込まれることから増刷を行いました。 【事業量】 防災リーフレット配布業務287,607部、防災ガイドマップ周知動画更新業務一式、かごしまiマップ更新業務一式、防災ガイドマップ増刷一式、マイ・タイムライン周知リーフレット増刷10,000部				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第六次鹿児島市総合計画 前期基本計画（令和4年度～令和8年度） 基本目標4 自分らしく健やかに暮らせる安心安全なまち 基本施策5 命を守る危機管理・防災力の向上 単位施策Ⅱ 市民との協働による防災対策の推進 防災意識啓発活動の推進 ・ハザードマップ等による避難行動の理解促進 【目標】 「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 現況35.5% → 45.0%（令和8年度）				
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合45.0%	令和8年度市民意識アンケート調査：「災害に強いまちである」と回答した人数÷アンケート回答者数×100	成果実績	%	
				目標値	%	45
				達成度	%	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	第六次鹿児島市総合計画前期基本計画の評価年度であるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	平成５年の８・６豪雨災害から30年の節目を迎え、過去の災害に関する記事を掲載した「防災リーフレット」を全戸配布したことにより、出水期や台風に向けた市民の防災意識の啓発が進んだものと考えております。 「「災害に強いまちである」と感じる市民の割合」については、令和８年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	
	防災リーフレット配布部数	活動実績	部	287,739	287,607	
		活動見込	部	286,000	288,000	
		達成度	%	100.6	99.8	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度		備考		
総事業費	5,689,629	5,036,741		令和４年度～令和５年度総事業費 10,726,370		
交付金充当額	4,771,000	5,036,741				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,771,000	5,036,741				
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	防災リーフレット配布業務	随意契約（特命）		株式会社ＰＯＳＫＡ（鹿児島市）		2,530,941
	防災ガイドマップ周知動画更新業務	指名競争入札		株式会社ＫＣＲ（鹿児島市）		319,000
	かごしまｉマップ更新業務	随意契約（特命）		株式会社パスコ鹿児島支店（鹿児島市）		976,800
	防災ガイドマップ増刷	指名競争入札		日進印刷株式会社（鹿児島市）		1,100,000
	マイ・タイムライン周知リーフレット増刷	随意契約（特命）		日進印刷株式会社（鹿児島市）		110,000
交付金事業の担当課室	鹿児島市危機管理課					
交付金事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 デジタル防災行政無線維持運営事業	鹿児島市	3,100,000	3,100,000	総事業費 3,418,680

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 デジタル防災行政無線維持運営事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市					
交付金事業実施場所		鹿児島市内全域					
交付金事業の概要		鹿児島市では、第六次総合計画に基づき、災害対策設備等の充実を進めており、災害時に市民に対して防災や避難に関する情報伝達等を迅速・確実に行うために必要なデジタル防災行政無線の維持運営経費のうち、同報系デジタル防災行政無線設備の地域コミュニティ基地局等の回線使用料に交付金を充当しました。 【事業量】 ・BIZ-FAX送信料 10か月分 ・監視カメラ用光回線・プロバイダ使用料 10か月分 ・自動電話応答機能及び地域コミュニティ基地局86局（有線エリア）の回線使用料 10か月分					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第六次鹿児島市総合計画 前期基本計画（令和4年度～令和8年度） 基本目標4 自分らしく健やかに暮らせる安心安全なまち 基本施策5 命を守る危機管理・防災力の向上 単位施策Ⅱ 市民との協働による防災対策の推進 防災意識啓発活動の推進 ・自主防災組織の活動支援 【目標】 「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 現況35.5% →45.0%（令和8年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
「災害に強いまちである」と感じる市民の割合45%		令和8年度市民意識アンケート調査：「災害に強いまちである」と回答した人数÷アンケート回答者数×100	成果実績	%			
			目標値	%	45		
			達成度	%			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	第六次鹿児島市総合計画前期基本計画の評価年度であるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	防災行政無線を適切に維持運営することにより、災害発生時に、一斉に避難情報などの緊急情報を伝達することができ、市民生活の安全性を確保することができました。今後も継続して総合的な防災体制の充実に努めます。 「「災害に強いまちである」と感じる市民の割合」については、令和8年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	防災行政無線の放送日数	活動実績	日	365	365	366
		活動見込	日	365	365	366
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費	3, 381, 521	3, 382, 399	3, 418, 680	平成30年度～令和5年度の総事業費 24, 684, 292円		
交付金充当額	3, 200, 000	3, 200, 000	3, 100, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3, 200, 000	3, 200, 000	3, 100, 000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	自動電話応答機能及び地域コミュニティ 基地局86局（有線エリア）の回線使用料	随意契約（特命）	西日本電信電話株式会社鹿児島支店(鹿児島市)	2, 984, 704		
	B I Z － F A X 送信料	随意契約（特命）	N T T コミュニケーションズ株式会社(愛媛県松山市)	39, 190		
	カメラ用光回線使用料	随意契約（特命）	西日本電信電話株式会社鹿児島支店(鹿児島市)	336, 486		
	カメラ用プロバイダ使用料	随意契約（特命）	N T T コミュニケーションズ株式会社(愛媛県松山市)	58, 300		
交付金事業の担当課室	鹿児島市危機管理課					
交付金事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 防災資機材等備蓄事業	鹿児島市	702,330	702,330	総事業費 702,330

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 防災資機材等備蓄事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鹿児島市					
交付金事業実施場所		鹿児島市山下町ほか9件					
交付金事業の概要		大規模災害が発生した際の緊急物資の備蓄体制を整備するため，備蓄に関する行政，市民，事業者各々の立場での考え方を整理するとともに，鹿児島市における備蓄の基本的な方向性を示すことを目的に備蓄計画を策定し，発災直後に避難所で必要な資機材等を78の小学校区の拠点となる本庁・8支所（10箇所）に分散して備蓄することにより，防災対策の強化を図るものです。これらの経費のうち保存期間を経過する備蓄物資の入替物資購入費用に交付金を充当しました。 （事業量） ウェットティッシュ（20枚入）3,600個，消毒用アルコール（300mL）478個，カセットボンベ（3本入）202セット，乾電池単三形（20本入）73箱，乾電池単四形（12本入）142箱 ※令和6年度末までに保存期間が到来する物資					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第六次鹿児島市総合計画 前期基本計画（令和4年度～令和8年度） 基本目標4 自分らしく健やかに暮らせる安心安全なまち 基本施策5 命を守る危機管理・防災力の向上 単位施策Ⅱ 市民との協働による防災対策の推進 地域における防災体制の充実と関係機関の連携 ・感染症等にも対応する防災資機材等の備蓄など，避難所機能の充実 【目標】 「災害に強いまちである」と感じる市民の割合 現況35.5％ → 45.0％（令和8年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
		「災害に強いまちである」と感じる市民の割合45％	令和8年度市民意識アンケート調査：「災害に強いまちである」と回答した人数÷アンケート回答者数×100	成果実績	％	45	
				目標値	％		
				達成度	％		

	評価年度の設定理由					
	第六次鹿児島市総合計画前期基本計画の評価年度であるため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	大規模災害が発生した際の緊急物資の備蓄計画に基づき、発災直後に避難所で必要な資機材等を78の小学校区の拠点となる本庁・8支所（10箇所）に分散して備蓄していますが、今回保存期間を経過する備蓄物資を入替購入したことにより、防災対策の強化を図ることができたものと考えております。 「災害に強いまちである」と感じる市民の割合」については、令和8年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	
	当該年度における備蓄物資（ウェットティッシュ等）購入量	活動実績	個	1,646	4,495	
		活動見込	個	1,646	4,495	
		達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度			備考	
総事業費	355,718	702,330			令和4年度～令和5年度の総事業費 1,058,048円	
交付金充当額	290,000	702,330				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	290,000	702,330				
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額
	資機材購入（ウェットティッシュ）	随意契約（特命）	有限会社宇治野紙商店（鹿児島市）			205,920
	資機材購入（消毒用アルコール）	随意契約（特命）	有限会社宇治野紙商店（鹿児島市）			273,416
	資機材購入（カセットボンベ）	随意契約（特命）	有限会社宇治野紙商店（鹿児島市）			108,878
	資機材購入（乾電池）	随意契約（特命）	株式会社横村電機（鹿児島市）			114,116
交付金事業の担当課室	鹿児島市危機管理課					
交付金事業の評価課室	鹿児島市危機管理課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 園児送迎車両購入事業	肝付町	2,400,000	2,400,000	総事業費 2,826,780

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 園児送迎車両購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町					
交付金事業実施場所		肝属郡肝付町南方地内					
交付金事業の概要		平成24年度より，過疎地域にて運行している保育園児の送迎用車両は，「保育所送迎バス」という目的で事業実施し，児童福祉の向上が図られていました。現状，車両の走行距離は25万kmとなり買替えの時期にきていたため，今回の交付金を活用し新規購入しました。 （事業量） 福祉車両 1 台の購入（乗車定員：10名，排気量：2,700cc以下，駆動方式：前輪駆動方式，エンジン：ガソリン）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第3期肝付町地域福祉計画（令和4年度～令和8年度） 第4章 施策の展開 基本目標4 自立を支える「まち」づくり （2）移動手段の確保 各地域のニーズにあった移動手段，交通手段を確保します。 【目標】 園児送迎車両修繕料の減少率 50%（令和6年度）					
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度		令和5年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		園児送迎車両修繕料の減少率 50%	（令和5年度の修繕料-令和6年度の修繕料）/ 令和5年度の修繕料×100	成果実績	%		
				目標値	%	50	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		令和5年度に導入後，1年間の実績を基に令和7年度に評価する。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金の活用により、園児送迎車両を更新したことで、送迎中の安全性の確保及び車両の修繕にかかる費用を削減することができました。今後も町民の生活環境の向上及び適切な管理に努めます。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和5年度			
		園児送迎車両購入台数	活動実績	台	1			
			活動見込	台	1			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和5年度					備考	
総事業費		2, 826, 780						
交付金充当額		2, 400, 000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		2, 400, 000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		園児送迎車両購入		指名競争入札		高山自動車有限会社（肝付町）		2, 826, 780
交付金事業の担当課室		肝付町役場 福祉課						
交付金事業の評価課室		肝付町役場 福祉課						

別紙

I . 事業評価総括表 （令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 音響設備購入事業	肝付町	2,400,000	2,400,000	総事業費 5,280,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 音響設備購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町				
交付金事業実施場所		肝属郡肝付町南方地内				
交付金事業の概要		内之浦銀河アリーナで使用していた音響設備において，不要な電波を受信する等の不具合が起こっていたことから，音質の改善・伝送速度の向上・通信品質の向上を図るため，音響設備購入費用に電源立地地域対策交付金を充当しました。 (事業量) 音響設備更新一式（受信機，アンテナ分配器，アンテナ，ハンドヘルド型送信機，充電池，充電器，同軸ケーブル（50Ω））				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		主要政策・施策：第2次肝付町総合振興計画（後期基本計画） 第4章 後期基本計画 基本目標4 教育・文化 基本方針② 社会教育・生涯学習の充実 基本施策3 スポーツ活動の促進 目標：音響設備利用時の不具合発生件数0% ※不具合発生件数/音響設備利用回数×100				
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		音響設備利用時の不具合発生件数0%	不具合発生件数/音響設備利用回数×100	成果実績	%	
				目標値	%	0
				達成度	%	
		令和7年度				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	令和5年度に導入後、令和6年度の1年間を利用実績とし評価することから、令和7年度を評価年度とする。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、内之浦銀河アリーナの音響設備を更新したことで、音質の改善・伝送速度の向上・通信品質の向上を図ることが出来ました。今後も肝付町民の生活環境の向上及び適切な管理に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度		
	音響設備更新一式	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度				備考	
総事業費	5,280,000					
交付金充当額	2,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,400,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	音響設備更新	指名競争入札		株式会社 舞研（鹿児島市）		5,280,000
交付金事業の担当課室	肝付町 教育委員会支所（内之浦銀河アリーナ）					
交付金事業の評価課室	肝付町 教育委員会支所（内之浦銀河アリーナ）					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道東川原線道路維持事業	霧島市	11,693,000	11,693,000	総事業費 19,668,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　市道東川原線道路維持事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		霧島市					
交付金事業実施場所		霧島市隼人町住吉地内					
交付金事業の概要		市道東川原線は，2級河川天降川の堤防道路であり，地域住民のほか，耕作者や周辺事業者等も日常的に利用しています。周辺には工場が立地しており，大型車の往来も多い状況の中，当該路線は，堤防道路にアスファルト舗装を施工した簡易的な舗装です。このようなことを背景に，路面の損傷やわだち掘れによる水たまりやポットホールが繰り返し発生しています。 本事業の実施により道路の利用状況を考慮した舗装構成を行い，周辺環境の改善及び道路の安全かつ円滑な交通環境の確保が図られました。 【事業量】 施工延長L=273m，土工一式，アスファルト舗装工A=1,456㎡					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第二次霧島市総合計画　後期基本計画（令和5年度～令和9年度） 政策2　くらし　みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり 施策2－3　快適生活の基盤づくりの推進 2．道路ネットワークの構築と道路施設の維持 市内の渋滞解消のため，国・県道整備に関する要望活動を行うほか，バイパス道路や地域拠点施設間のアクセス道路の整備を推進し，道路ネットワークの構築を図ります。 【成果指標】 市道の改良率　現状値：48.3％（令和4年度）→　目標値：48.9％（令和9年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和9年度
		市道の改良率 48.9％	令和9年度末時点の規格改良済み延長/改良を予定している市道全体の 実延長×100	成果実績	％		
				目標値	％	48.9	
				達成度	％		

	評価年度の設定理由					
	第二次霧島市総合計画は、後期基本計画の計画期間が令和５年度～令和９年度となっているため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	道路舗装工事を行ったことにより、安心・安全な交通、及び周辺地域環境の確保を図ることができました。 成果目標に設定している「市道の改良率」については、令和9年度に達成度合いを測定する予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度		
	施工延長	活動実績	m	273		
		活動見込	m	273		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度				備考	
総事業費	19,668,000					
交付金充当額	11,693,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	11,693,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	道路維持工事	条件付一般競争入札		株式会社末広（霧島市）		19,668,000
交付金事業の担当課室	霧島市建設部建設施設管理課					
交付金事業の評価課室	霧島市企画部地域政策課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防用本部指揮車整備事業	錦江町	4,500,000	4,500,000	総事業費 7,568,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防用本部指揮車整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		錦江町				
交付金事業実施場所		錦江町大字城元地内				
交付金事業の概要		錦江町では，消防7分団，女性消防隊，役場消防隊（団員196名）と南部消防署で，錦江湾から山間部に至るまでの地域と6,511人の住民の生命財産を守るために防火予防対策に努め不測の事態に備えています。各分団は消火活動など災害発生又は発生後の活動が主です。消防本部については，非常時に現場へいち早く到着し，南部消防署と連携し，分団へ指示を行い迅速な消火活動を行っています。また，平常時の防火・防災の広報にも寄与しています。配備してある本部指揮車は購入から26年が経過しており，緊急出動時の迅速な対応が危惧されるため，本部指揮車を更新しました。 【事業量】 消防用本部指揮車 1台（4WD，A T），艀装，附属品				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次錦江町総合振興計画（全面改訂版）（令和3年度～令和6年度） 9．地域の安全を守るまちづくり 1 防災・町民保護の充実 (8) 錦江町消防団を地域防災の要として，さらに活性化させるため，団員確保を図るとともに，その処遇改善や装備を充実させます。 【目標】 訓練回数10回（令和6年度）				
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		訓練回数10回	令和6年度訓練回数実績	成果実績	回	
				目標値	回	10
				達成度	%	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業実施の翌年度の数値により評価を行うため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	消防本部については、非常時に現場へいち早く到着し、南部消防署と連携し、分団へ指示を行い迅速な消火活動を行っています。また、平常時の防火・防災の広報にも寄与しています。配備してある本部指揮車は購入から26年が経過していたため、本交付金を活用し、車両を更新することで引き続き緊急出動時の迅速な対応を行うことができ、消防力の強化が図られました。 なお、「訓練回数」については、令和6年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度		
	消防用本部指揮車の整備台数	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度				備考	
総事業費	7,568,000					
交付金充当額	4,500,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,500,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	車両購入	指名競争入札		鹿児島森田ポンプ株式会社(鹿児島市)		7,568,000
交付金事業の担当課室	錦江町役場総務課					
交付金事業の評価課室	錦江町役場総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 学校教育施設等管理運営事業 (幼稚園)	薩摩川内市	103,489,714	103,489,714	総事業費 113,827,017
2	公共用施設に係る整 備，維持補修又は維持 運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 学校教育施設等管理運営事業 (小・中学校等)	薩摩川内市	91,481,000	91,481,000	総事業費 127,950,624

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 学校教育施設等管理運営事業(幼稚園)					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円					
交付金事業の概要		薩摩川内市では、第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画「政策Ⅴ【教育文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくり」の「施策1 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進」に取り組んでおり、知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進、発育段階に応じた幼児教育を展開・維持するため、市内7幼稚園の教諭及び専門員の人件費に電源立地地域対策交付金を充当しました。 【事業量】 市内7幼稚園の職員（教諭など）19名、会計年度任用職員（業務専門員、用務専門員など）5名の4月～3月分の人件費					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅴ 教育文化 次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策1 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進 ②知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進 ◆基礎・基本と活用する力を育むために、自ら学び、磨き高め合う授業づくりに努めます。 【目標】 学校関係者における年度末評価の平均値 3.6以上／年（令和6年度）					
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度		令和5年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		学校関係者における年度末評価の平均値3.6以上/年（令和6年度）	令和6年度に幼稚園において行われる学校関係者における4段階評価の合計値÷評価を行った学校関係者数	成果実績	点		
				目標値	点	3.6	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
令和5年度の事業完了後、翌年度の指標をもとに評価するため。							

		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、市内7幼稚園に在籍する職員（教諭など）19名、会計年度任用職員（業務専門員，用務専門員など）5名の人件費の一部に充当することができました。これにより、幼稚園の安定的な管理運営体制が確立され幼稚園教育の充実が図られ、園児の健全な育成に寄与することができました。 各年度の教育課程終了後に実施される「学校関係者における年度末評価の平均値（成果目標）」については、令和7年度に改めて達成度合いを測定予定です。 今後も本事業を継続し、更なる幼児教育の充実を図ります。					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		学校関係者評価委員（各中学校区の学校・幼稚園のPTA関係者（各1人），地区コミ代表（各1人），教職経験者等の適任者（中学校区1人），事務局校長（各中学校区1人）※中学校区で20人を超えない範囲。					
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		幼稚園教諭、幼稚園教諭業務専門員、養護教諭業務専門員及び幼稚園行政事務専門員の雇用量（雇用人数（人）×雇用期間（月））	活動実績	人月	324	277	267
			活動見込	人月	355	324	324
			達成度	%	91.3	85.5	82.4
交付金事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費		146,077,627	124,987,059	113,827,017	平成20年度～令和5年度総事業費 2,475,465,152		
交付金充当額		120,900,000	109,800,000	103,489,714			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		120,900,000	109,800,000	103,489,714			
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
		人件費	雇用	職員（教諭など）19名、会計年度任用職員（業務専門員，用務専門員など）5名		113,827,017	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市教育委員会 教育部 教育総務課					
交付金事業の評価課室		薩摩川内市教育委員会 教育部 教育総務課					

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 学校教育施設等管理運営事業(小・中学校等)					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市一円					
交付金事業の概要		薩摩川内市では、第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画「政策Ⅴ【教育文化】次世代を担う人と文化を育むまちづくり」の「施策1 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進」に取り組んでおり、学校教育環境の保全及び小中学校義務教育の充実を図り、健全な育成に寄与するため、市内26小学校、10中学校及び1義務教育学校の学校主事及び専門員の人件費に電源立地地域対策交付金を充当しました。 【事業量】 市内26小学校、10中学校及び1義務教育学校の学校主事22名、学校用務専門員16名の4月～3月分の人件費					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅴ 教育文化 次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策1 未来をたくましく生きる力を育む教育の推進 ②知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進 ◆基礎・基本と活用する力を育むために、自ら学び、磨き高め合う授業づくりに努めます。 【目標】 学校関係者評価における，学校の環境整備や施設の維持管理に係る2項目の数値平均 3.6以上／年（令和6年度）					
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度		令和5年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		学校関係者評価における、学校の環境整備や施設の維持管理に係る2項目の数値平均が3.6以上/年（令和6年度）	令和6年度に小中学校において行われる学校関係者評価における、学校の環境整備や施設の維持管理に係る2項目の4段階評価の合計値÷評価を行った学校関係者数	成果実績	点		
			目標値	点	3.6		
			達成度	%			

	評価年度の設定理由							
	令和5年度の事業完了後、翌年度の指標をもとに評価するため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により、市内26小学校、10中学校及び1義務教育学校の学校主事22名、学校用務専門員16名の人件費の一部に充当することができました。 これにより、安定的な管理運営体制が確立され、学校教育環境の保全及び小・中・義務教育学校の充実が図られ、生徒の健全な育成に寄与することができました。 「学校関係者評価における学校の環境整備や施設の維持管理に係る２項目の数値平均」については、令和7年度に改めて達成度合いを測定予定です。 今後も本事業を継続し、小・中・義務教育学校の充実を図る予定です。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	学校関係者評価委員（各中学校区の学校・幼稚園のPTA関係者（各1人）、地区コミ代表（各1人）、教職経験者等の適任者（中学校区1人）、事務局校長（各中学校区1人）※中学校区で20人を超えない範囲。							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	学校主事及び学校用務専門員の雇用量 （雇用人数（人）×雇用期間（月））		活動実績	人月	415	393	408	
			活動見込	人月	444	444	444	
			達成度	%	93.5	88.5	91.9	
交付金事業の総事業費等		令和3年度	令和4年度		令和5年度		備考	
総事業費		131,111,102	117,938,603		127,950,624		平成20年度～令和５年度総事業費 2,411,162,382	
交付金充当額		107,100,000	101,582,870		91,481,000			
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		107,100,000	101,582,870		91,481,000			
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		人件費		雇用		学校主事22名及び学校用務専門員16名		127,950,624
交付金事業の担当課室		薩摩川内市教育委員会 教育部 教育総務課						
交付金事業の評価課室		薩摩川内市教育委員会 教育部 教育総務課						

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道隈之城・高城線整備事業	薩摩川内市	40,000,000	40,000,000	総事業費 44,011,000
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 公園施設整備事業	薩摩川内市	17,600,000	17,600,000	総事業費 18,977,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道隈之城・高城線整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市御陵下町後田地内					
交付金事業の概要		薩摩川内市では、第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画に基づき、安全性と利便性の質を高める市道の整備を進めております。市道隈之城・高城線は、生活道路として利用されているほか、朝夕は高城町にある工場への通勤路としても利用されておりますが、幅員が狭く、離合が困難であり、歩行者も危険な状況にあることから、令和5年度は、河川をボックス化する工事に交付金を充当しました。 【事業量】 ボックス工事 L=40m					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅳ 社会基盤 安全性と利便性の質を高めるまちづくり 施策4 利便性の高い道路の整備・保全 ②市道の整備 ◆市民の生活に密着した地域間の連絡道路や地域内交通の安全性を確保するための道路を整備します。 【目標】 道路環境が整い、目的に応じて安全に安心してスムーズに移動できている。					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		利便性の高い道路の整備に対する満足度50%	令和6年度に実施する市民アンケート「利便性の高い道路の整備」に大変満足、やや満足と回答した人数÷回答者数×100	成果実績	%		
				目標値	%	50	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業完了の翌年度の指標をもとに評価を行うため。					

		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		本交付金を活用し、幅員が狭く、離合が困難であった市道隈之城・高城線について、河川のボックス工事を行うことができました。 今後も地域内交通の安全性と利便性の質を高めるため、市道の整備を進めていく予定です。 なお、成果目標については、令和6年度に改めて評価します。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標			単位	令和5年度		
		ボックス工事		活動実績	式	1		
				活動見込	式	1		
				達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和5年度						備考
総事業費		44,011,000						
交付金充当額		40,000,000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		40,000,000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		ボックス工事		一般競争入札		株式会社祁答院土木（薩摩川内市）		44,011,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市建設部 道路河川課						
交付金事業の評価課室		薩摩川内市建設部 道路河川課						

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 公園施設整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市	
交付金事業実施場所		薩摩川内市川永野町他1件	
交付金事業の概要		薩摩川内市では、第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画に基づき、快適で魅力的な住み続けたいまちづくりを実現するため、公園等の整備・維持管理に努めており、快適な利用環境の整備を目的とした東屋の設置や、自然環境を生かした展望台の設置等に交付金を充当しました。 【事業量】 ●大原野池公園 東屋設置 1基 ●寺山いこいの広場 展望台設置 1基	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 基本政策Ⅱ 生活環境 快適で魅力的な住み続けたいまちづくり 施策4 公園等の整備・維持管理と良好な景観形成の推進 ①公園町の整備 ◆豊かな自然環境や地域の特性を生かしながら、河川空間の有効活用や市民の多様なニーズ等に対応した、快適で利用しやすい公園等の整備に努めます。 ②公園等の維持管理 ◆安全で快適な利用環境を維持するため、計画的な施設の修繕や更新に取り組みます。 【目標】 良好な景観が形成され、市民がいつでも気軽に利用できる空間がある。	
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度	
	施設利用者の満足度 90%以上	令和6年度に実施 する利用者アン ケート「施設・ サービス内容につ いて（遊具・トイ レ等）」に大変満 足、やや満足と回 答した人数÷回答 者数×100	成果実績	%			
			目標値	%	90		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	事業完了の翌年度に実施する利用者アンケートを集計し、評価を行うため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金を活用して、大原野池公園に東屋を1基、寺山いこいの広場に展望台を1基設置することができました。今後も公園等の整備・維持管理に努め、安全で快適な利用環境の整備を進めていく予定です。 なお、成果目標については、令和6年度に改めて評価します。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度		
	東屋及び展望台設置数		活動実績	基	2		
			活動見込	基	2		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和5年度					備考
総事業費		18,977,000					
交付金充当額		17,600,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		17,600,000					

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	大原野池公園 東屋設置 1 基	一般競争入札	有限会社大啓建設（薩摩川内市）	7,746,000
	寺山いこいの広場 展望台設置 1 基	一般競争入札	株式会社小園建設（薩摩川内市）	11,231,000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市建設部 都市整備課		
交付金事業の評価課室		薩摩川内市建設部 都市整備課		

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 陽成地区コミュニティセンター 浄化槽整備事業	薩摩川内市	1,700,000	1,700,000	総事業費 2,335,000
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 学校給食センター施設設備整備事業（空調更新）	薩摩川内市	10,000,000	10,000,000	総事業費 13,008,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 陽成地区コミュニティセンター浄化槽整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市				
交付金事業実施場所		薩摩川内市陽成町地内				
交付金事業の概要		陽成地区コミュニティセンターの浄化槽は、平成2年3月に設置した単独浄化槽の槽内（壁）が変形しており、亀裂が発生している状況です。コミュニティ活動拠点施設としての機能維持を図るほか、共生・協働による地域づくりの促進に寄与するため、令和5年度～令和6年度にて新たな合併浄化槽を設置します。令和5年度は地質調査・設計業務委託に交付金を充当しました。 【事業量】 ・地質調査業務委託 ・設計業務委託				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅵ 地域経営 市民みんなで考え、行動するまちづくり 施策1 地域力を発揮するコミュニティ活動等への支援 ①地域の自立・活性化への支援 ◆共生・協働による地域づくりを進めるため、コミュニティ活動拠点施設の整備・改修等を実施します。 【目標】 主体的に地域の課題解決に取り組み、自立した地域づくりが実践されている。				
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		令和5年度に設計業務委託を実施し、令和6年度に工事を施工するため。				
		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和7年度
施設に対する満足度の割合 目標値：70%		令和6年度の陽成地区コミュニティセンター利用者アンケートで満足と回答した人数÷アンケート回答者数×100	成果実績	%		
			目標値	%	70	
			達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由								
	工事実施完了後に成果として評価するため。								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	本交付金を活用して、陽成地区コミュニティセンターの浄化槽整備に係る地質調査及び設計を行うことができました。 今回の地質調査及び設計をもとに、令和6年度に設置工事を行い、コミュニティ活動拠点施設としての機能維持を図るほか、共生・協働による地域づくりの促進に役立てます。 なお、成果目標については、令和7年度に改めて評価します。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無									
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度				
	業務委託		活動実績	式	2				
			活動見込	式	2				
			達成度	%	100				
交付金事業の総事業費等		令和5年度			備考				
総事業費		2,335,000							
交付金充当額		1,700,000							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		1,700,000							
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		地質調査業務委託		指名競争入札		株式会社日本ジオテック（鹿児島市）		663,000	
		設計業務委託		指名競争入札		有限会社アムーン（鹿児島市）		1,672,000	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 未来政策部 コミュニティ課							
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 未来政策部 コミュニティ課							

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 学校給食センター施設設備整備事業（空調更新）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市上川内町					
交付金事業の概要		薩摩川内市には5か所（川内・樋脇・入来・里・下甕）の学校給食センターがありますが、各学校給食センターは開設から16年～35年経過していることから、設備の老朽化に伴う修繕が頻発しています。 安全・安心で安定的な給食運営を図るため、川内学校給食センターの設備の更新に交付金を充当しました。 【事業量】 川内学校給食センター空調設備更新一式					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要施策・政策】 第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅴ 教育文化 次世代を担う人と文化を育むまちづくり 薩摩川内市教育振興基本計画（令和2年度～令和6年度） 2 知・徳・体の調和のとれた生きる力を育む教育の推進 (6) 学校給食の充実 ア 学校給食の管理、運営体制の整備 学校給食センターにおいては、施設設備の日常点検、定期点検を行いながら、安全・安心でおいしい学校給食の提供に努めるとともに、老朽化した施設設備については、年次的に整備に努め適正な運営を図ります。 イ 安全・安心な学校給食の充実 安全・安心な食材の使用や地場産物の活用を推進するために関係機関の連携を図ります。 【目標】 川内学校給食センター給食実施率 100%（令和6年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
川内学校給食センター給食実施率 100%		令和6年度の川内学校給食センター給食実施日数／川内学校給食センター給食実施計画日数×100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由								
	令和5年度に設備整備完了後の翌年度の成果指標をもとに評価するため。								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	本交付金を活用して、老朽化に伴う川内学校給食センターの空調設備の更新工事を行い、施設の適正な環境整備をすることができました。今後も、安全・安心で安定的な給食運営を図るため、学校給食センターの設備整備に努めていく予定です。 なお、成果目標については、令和6年度に改めて評価します。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度				
	川内学校給食センター給食整備更新		活動実績	式	1				
			活動見込	式	1				
			達成度	%	100				
交付金事業の総事業費等		令和5年度				備考			
総事業費		13,008,000							
交付金充当額		10,000,000							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		10,000,000							
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		空調設備更新工事		指名競争入札		株式会社田原電設（薩摩川内市）		13,008,000	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市教育委員会 教育部 教育総務課							
交付金事業の評価課室		薩摩川内市教育委員会 教育部 教育総務課							

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 長浜地区コミュニティセンター整備（調査）事業	薩摩川内市	17,000,000	17,000,000	総事業費 21,216,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 長浜地区コミュニティセンター整備（調査）事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市下甕町長浜地内					
交付金事業の概要		長浜地区コミュニティセンターは築年数49年を経過し老朽化が進行しています。また、建物は2階建てエレベーターは無く、敷地は車道に面しておらず利便性が低いです。コミュニティ活動拠点施設としての機能充実を図るほか、共生・協働による地域づくりの促進に寄与するため、令和5年度～令和8年度にかけて移転・建替えを行うものです。令和5年度は地質調査・設計業務委託、令和6年度は造成設計業務委託、令和7年度は造成工事、令和8年度は新築工事を予定しております。 同施設は避難所としても指定されており、地域の防災拠点施設としての機能確保も図られます。 【事業量】 ・地質調査業務委託 ・設計業務委託					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅵ 地域経営 市民みんなで考え、行動するまちづくり 施策1 地域力を発揮するコミュニティ活動等への支援 ①地域の自立・活性化への支援 ◆共生・協働による地域づくりを進めるため、コミュニティ活動拠点施設の整備・改修等を実施します。 【目標】 主体的に地域の課題解決に取り組み、自立した地域づくりが実践されている。					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和8年度	
事業期間の設定理由		令和5年度に地質調査・設計業務委託、令和6年度に造成設計業務委託を実施し、令和7年度に造成工事、令和8年度に新築工事を施工するため。					
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和9年度
施設に対する満足度の割合 70%		令和9年度の長浜地区コミュニティセンター利用者アンケートで満足と回答した人数÷アンケート回答者数×100	成果実績	%			
			目標値	%	70		
			達成度	%			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由							
	事業完了の翌年度に評価を行うため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金を活用して、長浜地区コミュニティセンターの整備に係る地質調査及び設計を行うことができました。今回の地質調査及び設計をもとに、令和6年度に造成設計業務委託、令和7年度に造成工事、令和8年度に新築工事を行い、コミュニティ活動拠点施設としての機能維持を図るほか、共生・協働による地域づくりの促進に役立てます。 なお、成果目標については、令和9年度に改めて評価します。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度			
	業務委託及び工事		活動実績	式	2			
			活動見込	式	2			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和5年度					備考	
総事業費		21, 216, 000						
交付金充当額		17, 000, 000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		17, 000, 000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		地質調査業務委託		指名競争入札		株式会社アーステクノ（鹿児島市）		2, 570, 000
		設計業務委託		指名競争入札		株式会社川内建築設計（薩摩川内市）		18, 646, 000
交付金事業の担当課室		薩摩川内市 未来政策部 コミュニティ課						
交付金事業の評価課室		薩摩川内市 未来政策部 コミュニティ課						

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 川内まごころ文学館空調設備改修事業	薩摩川内市	73,800,000	73,800,000	総事業費 98,963,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 川内まごころ文学館空調設備改修事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市中郷地内					
交付金事業の概要		川内まごころ文学館は，先人の文化遺産を後世に伝え，薩摩川内市の持つ文芸的特色を明らかにするとともに，新たな文化創造の場，心の交流の場として，平成16年1月に開館し，多くの利用者に利用されています。しかしながら，近年，老朽化による空調設備の故障が頻発していることから，利用者の利便性の向上を図るためにも，既存の空調設備の改修に交付金を充当しました。 【事業量】 川内まごころ文学館の空調設備改修に伴う工事 一式					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅴ 教育文化 次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策4 誇りと愛着のある地域文化の保存・継承・活用 ②文化活動の推進 ◆川内歴史資料館，川内まごころ文学館，各郷土館，入来麓旧増田家住宅，甕ミュージアム恐竜化石等準備室などの施設については，魅力ある展示並びに企画展の充実や関連イベント等との連携により，幅広い世代の利活用を推進します。 【目標】 地域の文化を身近に感じ，日頃から芸術文化に触れ親しんでいる。					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		施設全体の満足度70％以上	令和6年度に実施する川内まごころ文学館利用者アンケート「施設全体の満足度」について，大変満足，やや満足と回答した人数÷利用者アンケートの回答者数×100	成果実績	％		
				目標値	％	70	
				達成度	％		

	評価年度の設定理由								
	事業完了の翌年度に実施する利用者アンケートを集計し、評価を行うため。								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	本交付金を活用して、川内まごころ文学館の空調設備改修に伴う工事を行うことができました。今後も、市内の歴史等の学習拠点となる施設について、利用者の利便性向上に努め、積極的な利活用を促進します。 なお、成果目標については令和7年度に改めて評価します。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度				
	川内まごころ文学館の空調設備改修工事		活動実績	式	1				
			活動見込	式	1				
			達成度	%	100				
交付金事業の総事業費等		令和5年度				備考			
総事業費		98,963,000							
交付金充当額		73,800,000							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		73,800,000							
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		空調設備改修工事		一般競争入札		佐藤電機株式会社（薩摩川内市）		98,963,000	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市経済シティセールス部 経済政策課							
交付金事業の評価課室		薩摩川内市経済シティセールス部 経済政策課							

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金造成事業	薩摩川内市	20,539,000	20,539,000	総事業費 20,539,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金造成事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市					
交付金事業実施場所		薩摩川内市運動公園町					
交付金事業の概要		薩摩川内市総合運動公園は，総合体育館，野球場及び陸上競技場などを整備しており，年間約40万人に利用され，県内外から非常に評価が高い施設となっており，薩摩川内市のスポーツ活動の拠点として必要不可欠な施設であります。今後も，長期間にわたって有効活用し，効率的に修繕するため，基金造成し，長期的な施設維持補修を行います。 【事業内容】 薩摩川内市総合運動公園施設維持補修に係る基金造成 対象施設：多目的運動広場，テニスコート，野球場，陸上競技場，全天候型運動広場，投球・打撃練習場 工事内容：維持補修に係る修繕 対象期間：基金造成 令和2年度～令和9年度 修繕工事 令和5年度～令和11年度					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 政策Ⅴ 教育文化 次世代を担う人と文化を育むまちづくり 施策5 スポーツ活動を楽しむ環境整備 ①生涯スポーツの推進 ◆地区コミュニティ協議会やスポーツ推進委員と連携し，地域のスポーツ・レクリエーション活動などの環境づくりを推進します。 【目標】 安心で安全なスポーツ施設の整備，競技スポーツの振興，指導者養成の支援をします。					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和11年度	
事業期間の設定理由		薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金事業実施計画の期間による					
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
		薩摩川内市総合運動公園年間利用者数40万人以上	薩摩川内市総合運動公園令和7年度年間利用者数計	成果実績	人		
				目標値	人	400,000	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	薩摩川内市総合運動公園施設維持補修基金事業実施計画における施設修繕等実施の翌年度の指標を成果として評価するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により、本年度も総合運動公園施設維持補修基金事業実施計画に基づき、基金積み立てを行うことができました。次年度についても、計画に基づいた活動を行うこととし、成果目標については令和８年度に改めて評価します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和３年度	令和４年度	令和５年度
	総合運動公園施設維持補修に係る基金事業実施計画に基づく基金積立	活動実績	円	54, 000, 000	170, 290, 000	20, 539, 000
		活動見込	円	54, 000, 000	170, 290, 000	20, 539, 000
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和３年度	令和４年度	令和５年度	備考		
総事業費	54, 000, 000	170, 290, 000	20, 539, 000	令和２年度～令和５年度の総事業費 263, 797, 000円		
交付金充当額	54, 000, 000	170, 290, 000	20, 539, 000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	54, 000, 000	170, 290, 000	20, 539, 000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	基金造成	積立	－		20, 539, 000	
交付金事業の担当課室	薩摩川内市 経済シティセールス部 経済政策課					
交付金事業の評価課室	薩摩川内市 経済シティセールス部 経済政策課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4・5年度（繰越））

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 せんだい宇宙館展示システム更新事業	薩摩川内市	8,000,000	8,000,000	総事業費 9,992,400

Ⅱ．事業評価個表（令和4・5年度（繰越））

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　せんだい宇宙館展示システム更新事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		薩摩川内市				
交付金事業実施場所		薩摩川内市永利町				
交付金事業の概要		せんだい宇宙館は，年間約1万人の方が薩摩川内市内外から来館され，宇宙に関する展示アトラクションや天体ショーを楽しんでいただいています。 当該施設は平成10年に開館し，平成19年に一部展示設備のリニューアルを行いましたが，それ以降は施設管理者による手作りの展示やゲームを更新するにとどまり，設備の更新はできていませんでした。開館から23年が経過することから，設備に不具合も生じているため，設備更新に交付金を充当しました。 【事業内容】 展示システム新規設置及び更新一式 (液晶プロジェクター，PC，アンプ，スピーカー，無停電装置，キネクトセンサー等)				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次薩摩川内市総合計画 政策Ⅲ：【産業振興】地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり 施策3：市民ぐるみによるシティセールスの推進と観光物産ビジネスの展開 ①交流人口・関係人口・インバウンドの拡大（総合戦略） ・本市が有する自然・歴史・文化，食，スポーツ施設，産業，インフラ等の観光資源となる魅力の再発見と磨き上げを推進し，体験・交流・滞在型観光，並びに各種ツーリズムによる誘客を促進します。				
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和5年度（繰越）
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		入館者数12,500人 (令和8年度)	入館者数	成果実績	人	
				目標値	人	12,500
				達成度	%	
		令和9年度				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由								
	交付金事業の実施後，展示リニューアルの周知期間を考慮し，令和8年度の実績により評価するため								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	本交付金を活用し，せんだい宇宙館の展示システム更新工事を実施しました。薩摩川内市内外の人が来館するせんだい宇宙館の設備更新により，同市のシティセールスの推進に寄与することができました。なお，成果指標については令和9年度に改めて評価します。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度				
	展示システムの更新工事		活動実績	式	1				
			活動見込	式	1				
			達成度	%	100				
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考			
総事業費		9,992,400							
交付金充当額		8,000,000							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		8,000,000							
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		工事		随意契約（公募型プロポーザル発注方式）		株式会社　ウチダテクノ（東京都江東区）		9,992,400	
交付金事業の担当課室		薩摩川内市　経済シティセールス部　経済政策課							
交付金事業の評価課室		薩摩川内市　経済シティセールス部　経済政策課							

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 川口配水池残留塩素計購入事業	さつま町	1,700,000	1,700,000	総事業費 2,200,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 川口配水池残留塩素計購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町		
交付金事業実施場所		さつま町柏原地内		
交付金事業の概要		川口配水池は、平成16年度に主として柏原地区に給水するため整備されました。配水池には浄水場で塩素消毒された水を貯水していますが、貯水量が多いうえ給水区域も広範囲ということで水道法で定められている「給水末端で0.1mg/L以上の濃度」を確保するため、配水池内の残留塩素濃度を測定し塩素を注入しています。 しかし、近年、残留塩素計が経年劣化により故障が頻発し、配水池内の残留塩素が正しく測定されず、塩素注入に影響し濃度が濃くなったり基準値を下回るなどの状態が見られるようになっていきます。また機器については、設置後18年が経過し製造元の部品供給やメンテナンスが困難となっております。 第2次さつま町総合振興計画後期基本計画で定めている「良質な水道の安定供給」に基づき、配水池内の塩素濃度を正確に測定し、給水区域内の水道水の残留塩素濃度を安定させるため、電源立地地域対策交付金を活用して残留塩素計を更新しました。 【事業量】 残留塩素計（無試薬式 ポーラログラフ法） 1台		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次さつま町総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 【基本目標Ⅶ】 みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策－23 安心・安全な水が安定供給されるまちづくり (1)良質な水道の安定供給 ◆水道法に基づき実施している原水や浄水の水質検査結果の監視・公表を継続するとともに、突発的な水質異常にも対応できるよう関係機関との連携強化を図ります。 基本項目の展開：②水質検査結果の監視・公表 【目標】 残留塩素濃度が0.1mg/L以上の保持率100%（令和6年度）		
事業開始年度		令和5年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度	
	残留塩素濃度が 0.1mg/L以上の保 持率100%	残留塩素濃度が 0.1mg/L以上の日 数÷365（令和6 年度の日数）× 100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	残留塩素計を購入し，設置後の1年間における塩素注入量及び残留塩素濃度を評価するため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、給水区域内の水道水の残留塩素濃度を安定させることができました。今後も機器の維持管理を徹底し、水質事故がないように努めていきます。 「残留塩素濃度が0.1mg/L以上の保持率100%」については、令和7年度に改めて達成度合いを評価する予定です。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度		
	残留塩素計購入台数		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度				備考		
総事業費	2,200,000						
交付金充当額	1,700,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	1,700,000						
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	残留塩素計購入		指名競争入札		株式会社ウォーターテック西日本支店(福岡県福岡市)		2,200,000
交付金事業の担当課室		さつま町水道課					
交付金事業の評価課室		さつま町水道課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 母ヶ野水源地非常用発電機設備購入事業	さつま町	3,950,000	3,950,000	総事業費 4,345,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　母ヶ野水源地非常用発電機設備購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町平川地内				
交付金事業の概要		母ヶ野水源地は平成7年度から8年度にかけて本町北西部の平川地区に給水するため整備され、平成13年度に区域拡張を行い現在に至っていますが、これまでは停電時における非常用発電機が整備されておらず、近年では平成27年の台風被害で長時間の停電により断水となっています。 第2次さつま町総合振興計画後期基本計画で定めている「災害に強いライフライン」に基づき、災害等の停電時において必要量の電源を確保し、給水区域内の断水を防止するため、非常用発電機及び自動起動盤を購入しました。 【事業量】 非常用発電機（45kVA）　1台　　　　　自動起動盤　1台				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次さつま町総合振興計画　後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 【基本目標Ⅶ】 みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策－23　安心・安全な水が安定供給されるまちづくり (2)災害に強いライフライン ◆災害時等においても給水できるよう、断水区域の狭小化を図るための給水区域内の連絡管や非常用電源装置の整備と併せ、広域支援体制等バックアップ機能の強化を図ります。 基本項目の展開：②災害に強い水道施設の整備 【目標】 母ヶ野水源地における給水率　100％（令和6年度）				
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		母ヶ野水源地における給水率100％	母ヶ野水源地における給水日数÷365（令和6年度の日数）×100	成果実績	％	
				目標値	％	100
				達成度	％	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	発電機設備を購入し、設置後の1年間における停電時等での断水戸数を評価するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本事業により、災害等による停電時にも電源が確保でき、母ヶ野水源地地区域内の危機管理体制の充実が図られました。 今後も、大規模災害等に備えて危機管理体制の充実を図ります。 「母ヶ野水源地における給水率100%」については、令和7年度に達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度		
	非常用発電機設備の設置台数	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度				備考	
総事業費	4,345,000					
交付金充当額	3,950,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3,950,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額
	非常用発電機設備購入	指名競争入札	太田機工株式会社宮之城営業所(さつま町)			4,345,000
交付金事業の担当課室	さつま町水道課					
交付金事業の評価課室	さつま町水道課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道倉内工業団地線道路舗装工事	さつま町	10,847,000	10,847,000	総事業費 12,601,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　町道倉内工業団地線道路舗装工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町湯田地内					
交付金事業の概要		さつま町中心部から東部に位置する町道倉内工業団地線は、湯田地区・田原地区から倉内工業団地へのアクセス道路として利用されています。近年，わだち掘れの発生や舗装版が剥がれたりと、路面損傷が著しいことから、走行の安全性，快適性の向上を目的として，電源立地地域対策交付金事業により交付金を充当し，道路の維持補修工事を実施しました。 (事業量) 道路舗装工事（施工延長　L＝215.5m，幅員　W＝7.0～16.9m，A s 舗装面積　A＝1,640㎡）					
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次さつま町総合振興計画　後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 【基本目標Ⅶ】 みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策－21　地域をつなぐ交通環境の整備と機能的なまちづくり （1）道路交通網の整備・充実 ◆老朽化が進む道路と橋梁については，計画的な点検を行うとともに，事業費の平準化やコスト削減に配慮しながら，計画的な修繕などの維持・管理を行い，安全性を確保します。 基本項目の展開：④　計画的な町道の整備 ⑥　暮らしを支える生活道路の維持管理 【路面性状調査結果に基づく修繕目標】 対象路線：全町道773.8kmのうち幹線町道94.5km(49路線) 計画期間：10年間（中間評価5年目末）※中間評価結果で目標値を見直す 目標：健全度Ⅲ以下の割合20％程度以下 現状20.3％（令和2年度）　目標20.1％（令和7年度）　最終目標20.8％（令和12年度）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由		修繕延長が長く，舗装工事完成までに2年間を要するため					
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		健全度評価Ⅲ以下の割合　20.1％	令和7年度末時点の健全度評価Ⅲ以下の路線数÷対象路線数（49路線）×100	成果実績	％		
				目標値	％	20.1	
				達成度	％		
		令和7年度					

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由							
	路面性状調査結果の計画期間に基づき，中間評価を計画から５年目末に設定しているため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	舗装工事の実施により道路の適切な維持管理がなされ、走行の安全性、快適性の向上により、住民生活の利便性向上並びに福祉の向上が図られたと考えています。今後も計画的な町道の整備を進め，利便性の向上と安全性の確保に努めます。 「健全度評価Ⅲ以下の割合」については，令和7年度に改めて達成度合いを測定予定です。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度		
	町道倉内工業団地線道路舗装工事の施工延長		活動実績	m	330	215.5		
			活動見込	m	330	215.5		
			達成度	%	100	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度		令和5年度		備考		
総事業費		16,555,000		12,601,000		令和４年度～令和５年度総事業費 29,156,000		
交付金充当額		16,036,000		10,847,000				
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		16,036,000		10,847,000				
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		道路舗装工事		一般競争入札		薩摩建設株式会社（さつま町）		12,601,000
交付金事業の担当課室		さつま町建設課						
交付金事業の評価課室		さつま町建設課						

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道旭船木線道路舗装工事	さつま町	14,153,000	14,153,000	総事業費 15,054,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　町道旭船木線道路舗装工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町船木地内					
交付金事業の概要		町の中心部から南部に位置する町道旭船木線は、国道267号線から町道愛宕下船木線・県道宮之城祁答院線を繋ぐ重要なアクセス道路です。近年、わだち掘れの発生や舗装版が剥がれたり、路面損傷が著しいことから、走行の安全性、快適性の向上を目的として、電源立地地域対策交付金を活用し道路舗装工事を行ないました。 【事業量】 道路舗装工事（施工延長　L＝277.5m，幅員　W＝7.05～20.6m，A s 舗装面積　A＝2,090㎡）					
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次さつま町総合振興計画　後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 【基本目標Ⅶ】 みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策－21　地域をつなぐ交通環境の整備と機能的なまちづくり （1）道路交通網の整備・充実 ◆老朽化が進む道路と橋梁については、計画的な点検を行うとともに、事業費の平準化やコスト縮減に配慮しながら、計画的な修繕などの維持・管理を行い、安全性を確保します。 基本項目の展開：④　計画的な町道の整備 ⑥　暮らしを支える生活道路の維持管理 【路面性状調査結果に基づく修繕目標】 対象路線：全町道773.8kmのうち幹線町道94.5km（49路線） 計画期間：10年間（中間評価5年目末）※中間評価結果で目標値を見直す 目標：健全度Ⅲ以下の割合20％程度以下 現状20.3％（令和2年度）　目標20.1％（令和7年度）　最終目標20.8％（令和12年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		健全度評価Ⅲ以下の割合　20.1％	令和7年度末時点の健全度評価Ⅲ以下の路線数÷対象路線数（49路線）×100	成果実績	％	20.1	
				目標値	％		
				達成度	％		

交付金事業の成果目標 及び成果実績		評価年度の設定理由						
		路面性状調査結果の計画期間に基づき，中間評価を計画から５年目末に設定しているため						
		交付金事業の定性的な成果及び評価等						
		舗装工事の実施により道路の適切な維持管理がなされ、走行の安全性、快適性の向上により、住民生活の利便性向上並びに福祉の向上が図られたと考えています。今後も計画的な町道の整備を進め，利便性の向上と安全性の確保に努めます。 「健全度評価Ⅲ以下の割合」については，令和7年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
		評価に係る第三者機関等の活用の有無						
		無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績		活動指標			単位	令和5年度		
		町道旭船木線道路舗装工事の施工延長		活動実績	m	277.5		
				活動見込	m	277.5		
				達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和5年度						備考
総事業費		15, 054, 000						
交付金充当額		14, 153, 000						
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		14, 153, 000						
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		道路舗装工事		一般競争入札		株式会社笹田建設（鹿児島県さつま町）		15, 054, 000
交付金事業の担当課室		さつま町建設課						
交付金事業の評価課室		さつま町建設課						

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 あび〜る館空調設備改修工事	さつま町	24,418,000	24,418,000	総事業費 43,013,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　あび～る館空調設備改修工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町神子地内					
交付金事業の概要		健康ふれあいセンター「あび～る館」は，町民の福祉向上と健康づくりを推進することを目的に温泉施設を含めた，親水型複合施設として平成12年の開設以来，多くの町民が利用し地域のよりどころとして親しまれている施設です。 開設後23年が経過し，施設が老朽化し空調設備も不具合が多発しているため，電源立地地域対策交付金を活用し，空調設備を改修しました。 【事業量】 空調取替工事一式（プール棟除く）　室外機10台，室内機25台					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次さつま町総合振興計画　後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 《まちづくりの姿勢》　語らいで育む，連携と役割を担うまち 基本施策－2　戦略的な経営を意識したまちづくり （3）信頼される行政運営の推進とサービスの向上 ◆公共施設等の維持管理については，公共施設等総合管理計画に基づき策定された個別施設計画や他の施設の長寿命化計画等により，全体の状況を把握し，長期的な視点をもって，更新・統廃合・集約などの対策を図ります。 基本項目の展開：②公有財産の適正な管理 【目標】 あび～る館年間利用者数：令和3年度　49,497人　⇒　令和6年度　59,000人					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		あび～る館年間利用者数　59,000人	令和6年度のあび～る館年間利用者数	成果実績	人		
				目標値	人	59,000	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	事業年度終了後1年間の実績で評価するため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本事業により空調設備改修工事を行ったことで、施設の適正な維持管理に努めることが可能となりました。 今後も、空調設備の適正な管理運用に努め、町民の福祉の向上と利用者の促進を図ります。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度		
	空調取替工事（プール棟除く）		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度						備考
総事業費	43,013,000						
交付金充当額	24,418,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	24,418,000						
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	空調設備改修工事		指名競争入札		株式会社福重電工（薩摩川内市）		43,013,000
交付金事業の担当課室	さつま町総合政策課						
交付金事業の評価課室	さつま町総合政策課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 薩摩農産物加工センターフォー クリフト購入事業	さつま町	2,079,000	2,079,000	総事業費 2,079,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 薩摩農産物加工センターフォークリフト購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町中津川地内				
交付金事業の概要		薩摩農産物加工センターでは，フォークリフトの整備から20年が経過し，老朽化による不具合や性能が低下しています。さつま町の重点作物である梅を集荷し，加工する作業で欠かせない機械ですが，近年は故障が頻発し作業に支障をきたしていることから，電源立地地域対策交付金を活用してフォークリフトを購入しました。 【事業量】 バッテリーフォークリフト 1台 （2.5t積み，防錆・水産仕様）装備品 一式				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次さつま町総合振興計画 後期基本計画（令和3年度～令和7年度） 【基本目標Ⅴ】価値ある資源が生かされるまち 基本施策－15 新たな時代を切り拓く活力ある農林水産業のまちづくり （2）6次産業化や農商工連携の推進とブランド化による攻めの販売戦略 ◆地域特性を生かした農林産物の生産と消費者から信頼される産地形成及びブランド化を目指し，高品質の米・野菜・果樹・工芸作物等の多品目生産，海外市場への輸出拡大，地域内での地産地消，農産物加工センター等を活用した農産物加工製品の開発や生産から販売まで可能な、まちぐるみでの6次産業化に取り組めます。 基本項目の展開：①産学官連携による新商品開発等6次産業化への支援 ②地域ブランド化と農林産物の販売促進 【目標】 農産物加工センターの機能維持向上による拡大推進品目の生産量 加工用梅生産量 現状（令和元年度） 71t → 目標（令和7年度） 200t				
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度
事業期間の設定理由						
		成果目標	成果指標		単位	評価年度
		加工用梅生産量 200t	令和7年度の加工用梅生産量数	成果実績	t	
				目標値	t	200
				達成度	%	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由							
	令和7年度までの実績で評価するため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により，耐用年数を超え老朽化した機器の更新が行え，フォークリフトを使用する一次加工梅運搬等作業が滞りなく行えるようになりました。今後も車両の適正な維持・管理に務め，安全で効率的な梅加工作業等に努めます。「加工用梅生産量」については，令和８年度に改めて達成度合いを評価する予定です。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度			
	フォークリフトの整備台数		活動実績	台	1			
			活動見込	台	1			
			達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等	令和5年度						備考	
総事業費	2,079,000							
交付金充当額	2,079,000							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	2,079,000							
交付金事業の契約の概要								
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
		フォークリフト購入		指名競争入札		トヨタエルアンドエフ鹿児島株式会社 川内営業所(薩摩川内市)		2,079,000
交付金事業の担当課室		さつま町役場 農政課						
交付金事業の評価課室		さつま町役場 農政課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 さつま町消防本部マット型エアージャッキ整備事業	さつま町	2,000,000	2,000,000	総事業費 3,228,500

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　さつま町消防本部マット型エアージャッキ整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町					
交付金事業実施場所		さつま町時吉地内					
交付金事業の概要		マット型エアージャッキは，圧縮空気を利用し，特殊ゴム製のマットを膨張させ，交通事故による車両及び倒木等の重量物を持ち上げ，下敷きになった要救助者を救出するため，現場活動において必要不可欠な資機材です。 現在使用しているマット型エアージャッキは，昭和58年に配備し，約39年が経過しています。エアーマットを一部更新しながら使用していますが，老朽化に伴い，コントロールバルブからの空気漏れ等の不具合が発生しており，今後，災害対応に支障が出る事が予想されます。 今回更新を行ったことで，災害時において，より安全で確実，かつ迅速な救助活動を実施できるようになりました。 【事業量】 マット型エアージャッキ　一式					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次さつま町総合振興計画　後期基本計画(令和3年度～令和7年度) 【基本目標Ⅳ】安全・安心の輪を広げるまち 基本政策－12　災害に強く安心して暮らせるまちづくり (2)常備消防体制の充実 ◆消防救急活動等に支障を来たさぬよう，高規格救急自動車をはじめ，各種消防車両や救急救助資機材等の適正時期での更新を計画的に進めます。 基本項目の展開：①消防施設・設備の充実 【目標】 職員の救助技術向上のため定期的な訓練での使用 現状値平均12回/年(令和4年度)→目標数値15回/年以上(令和6年度)					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
		職員の救助技術向上のため定期的な訓練での使用回数　15回/年以上	令和6年度の定期的な訓練での使用回数	成果実績	回/年		
				目標値	回/年	15	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由						
	事業年度終了後 1 年間の訓練での使用回数にて評価するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本事業により救助資機材の整備を行ったことで、救助活動の迅速性や安全性の向上が図られ、より高い災害対応を実施することが可能となりました。 今後も定期的な訓練の実施及び資機材の適正な維持・管理に努めて、災害対応能力の向上を図っていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和5年度		
	マット型エアージャッキ整備		活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和5年度					備考
総事業費		3, 228, 500					
交付金充当額		2, 000, 000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		2, 000, 000					
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	マット型エアージャッキ整備		指名競争入札		株式会社ヨシキ（鹿児島市）		3, 228, 500
交付金事業の担当課室		さつま町消防本部警防課					
交付金事業の評価課室		さつま町消防本部警防課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 昭和・弓場ヶ尾線舗装打換工事	志布志市	4,400,000	4,400,000	総事業費 6,005,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 昭和・弓場ヶ尾線舗装打換工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		志布志市					
交付金事業実施場所		志布志市志布志町帖地内					
交付金事業の概要		昭和・弓場ヶ尾線は，市内で児童数の多い志布志小学校の児童生徒の通学道路や生活道路となっていますが，当該市道は経年劣化による路面の損傷が著しく，路面全般にひび割れや凹凸が散在し車両運行時の振動に関する相談や苦情がよせられていたため，当該舗装工事に電源立地地域対策交付金を充当しました。 （事業量） As舗装工 L=145.0m A=880.0㎡ W=5.5～8.0m					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次志布志市総合振興計画 後期基本計画（令和4年度～令和8年度） 基本目標2＜生活環境＞自然や風土と共生する安心で豊かなまち 施策03 生活道路の整備・保全 （3）道路整備の手法としては，新設改良から維持補修へ転換し，適切な舗装打換や橋りょう補修による施設の長寿命化に努めます。 【目標】 舗装の修繕率 現状値0%（令和2年度） 目標値54.3%（令和8年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和9年度
		舗装の修繕率 54.3% （令和8年度）	令和8年度末時点の修繕を行った延長合計（m）÷舗装個別施設計画に基づく区間の合計（m）×100	成果実績	%		
				目標値	%	54.3	
				達成度	%		

	評価年度の設定理由					
	第2次志布志市総合振興計画後期基本計画の終期の翌年度に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	昭和・弓場ヶ尾線の道路舗装を行ったことにより、舗装の修繕率が1.3%向上し、車両運行時の振動が軽減され、福祉の向上が図られました。 「舗装の修繕率」については、令和9年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度		
	整備を行う市道の延長	活動実績	m	145.0		
		活動見込	m	100.0		
		達成度	%	145.0		
交付金事業の総事業費等	令和5年度				備考	
総事業費	6,005,000					
交付金充当額	4,400,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額
	舗装打換工事	条件付一般競争入札	有限会社又木ガーデン（鹿児島県志布志市）			6,005,000
交付金事業の担当課室	志布志市建設課					
交付金事業の評価課室	志布志市建設課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 八合原段1号線改良舗装事業	曾於市	4,700,000	4,700,000	総事業費 5,291,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 八合原段1号線改良舗装事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		曾於市					
交付金事業実施場所		曾於市大隅町月野地内					
交付金事業の概要		八合原地区は区画の整った畑地帯ですが，道路幅員が狭く大型農業機械の通行や農産物の搬出に支障を来しているため，これらを解消するために年次計画に基づき農道の整備に交付金を充当しました。 【事業量】 八合原段1号線改良舗装工事 施工延長 L=68.4m 落蓋側溝400×400 L=27.0m 落蓋側溝300×300 L=30.0m アスファルト舗装工 A=228.0㎡ コンクリート舗装 A=12.0㎡					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次曾於市総合振興計画（平成28年度～令和7年度） まちづくりの基本方向 3 地域資源を活かし，活力とにぎわいのまちづくり 基本計画番号5 大地の恵みを活かしたまち 5－1 品質の高い農産物生産，供給 10年後の曾於市のすがた 環境に調和した誇れる品質・信頼に応える農作物生産により農業所得が増え，心豊かで若い世代が夢の持てるまちになっています。 【目標】 2路線改良率 現状32.0%（令和4年度）→目標100.0%（令和5年度）					
事業開始年度		令和元年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由		八合原段整備計画による					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		2路線改良率 100%	令和5年度末時点 の改良済延長÷要 改良延長（542.3 m）×100	成果実績	%	44.4	
				目標値	%	100	
				達成度	%	44.4	
		評価年度の設定理由					
		八合原段整備計画の最終年度に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本年度は八合原段 1 号線の改良工事を68. 4m行いました。 八合原段 1 号線は、総延長370m対し、改良済68. 4m、八合原段 4 号線は、総延長172. 3mに対し、改良済172. 3mであり、全体の改良率は44. 4%となりました。 計画の実施にあたり、初年度と 3 年目に測量設計を発注しましたが、当初の想定よりも延長単価が高くなりました。 また、工事に関して、周辺住民の要望に基づく構造物の変更による事業費の増加もあり、当初の半分に満たない事業実績となりました。今後は、令和 5 年度の実績を元に、残る八合原段 1 号線の改良を年次的に行うため、計画を延長し、引き続き整備を行っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	八合原段整備計画の工事延長	活動実績	m	58. 29	184. 30	68. 40
		活動見込	m	58. 29	172. 30	88. 40
		達成度	%	100	107	77. 4
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度		令和5年度	備考	
	総事業費	5, 082, 000	5, 155, 000		5, 291, 000	令和元年度～令和 5 年度総事業費 25, 703, 000円
	交付金充当額	4, 700, 000	4, 700, 000		4, 700, 000	
	うち文部科学省分					
	うち経済産業省分	4, 700, 000	4, 700, 000		4, 700, 000	
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方	契約金額
	農道改良工事		指名競争入札		有限会社海野鉄工（曾於市）	5, 291, 000
交付金事業の担当課室	曾於市役所 本庁 耕地林務課					
交付金事業の評価課室	曾於市役所 大隅支所 地域振興課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 千本イチョウ園誘客促進事業	垂水市	4,600,000	4,600,000	総事業費 7,799,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 千本イチョウ園誘客促進事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		垂水市					
交付金事業実施場所		垂水市新御堂地内					
交付金事業の概要		垂水市の観光資源である「千本イチョウ園」の観光客が増大する紅葉のピーク時（11～12月）に、主要地方道垂水南之郷線（県道71号線）の渋滞並びに路上駐車を防止し、観光客及び地元住民の安全性を確保するため、シャトルバスの運行や臨時駐車場の整備に交付金を充当しました。 委託内容 1. シャトルバス運行 2. 警備委託 3. 臨時駐車場整備（仮設トイレの設置含む）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2期垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略改訂版(令和2年度～令和6年度)令和4年3月改訂 基本目標2 垂水市への新しいひとの流れをつくる 2 魅力的な観光資源を生かした多様な交流の推進 【具体的な事業展開】 ○観光資源など本市の魅力を情報発信し、交流人口・関係人口の増加を図ります。 【目標】 総交流人口 200万人（令和6年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		千本イチョウ園 ピークシーズン中 （11～12月）の来 園者数 70,000人	千本イチョウ園 ピークシーズン中 （11～12月）の来 園者数（R5年）	成果実績	人	69,332	
				目標値	人	70,000	
				達成度	%	99.05	
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後速やかに評価を実施する。					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	垂水千本イチョウ園の色づきが良く、気候に恵まれた影響で、前年度と比較し来園者数は16,000人増（前年度比130%）となりました。その中で、本事業の実施により、県道71号線上の渋滞や路上駐車はほとんど発生せず、事故の発生も防ぐことができました。 引き続き、観光客や地域住民の安全性を担保しつつ、本市の交流人口増加に努めていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	
	シャトルバスの運行等の業務委託	活動実績	式	1	1	
		活動見込	式	1	1	
		達成度	%	100.00	100.00	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度				備考
総事業費	7,490,450	7,799,000				令和4年度～令和5年度総事業費 15,289,450
交付金充当額	4,600,000	4,600,000				
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,600,000	4,600,000				
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	シャトルバスの運行等の業務委託	随意契約（特命）		株式会社サニーワールド（垂水市）		7,799,000
交付金事業の担当課室	垂水市水産商工観光課					
交付金事業の評価課室	垂水市水産商工観光課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 平尾分団消防格納庫整備事業	長島町	32,697,000	32,697,000	総事業費 72,595,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 平尾分団消防格納庫整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長島町					
交付金事業実施場所		長島町平尾地内					
交付金事業の概要		長島町消防団平尾分団は，町の西北部を管轄し，火災防御活動，水防活動等住民の安全を担っています。 当該分団の消防格納庫はこれまで3箇所に点在しており，いずれの施設も老朽化が著しく，狭小で資機材等の保管も困難な状況となっているため，電源立地地域対策交付金を活用し，新たに格納庫や待機室を整備することで，地域防災力の向上を図りました。 【事業量】 ・ 建築本体 延床面積199.1㎡，鉄骨造，平屋建て（車庫・倉庫・トイレ・消防団待機室・厨房等） ・ 電気設備一式（照明設備等） ・ 機械設備一式（給排水設備等）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 長島町第2次総合振興計画 後期基本計画（令和4年度～令和8年度） 7 災害への備えが確保されているまちづくり【防災対策事業の推進】 1 防災体制事業の推進 防災体制の強化 目指す姿（基本的な方向性） ・ 地域の特性に応じた資機材の導入及び計画的な更新を行い，救命率の向上，安全確保につなげます。 今後の方向性へ向けた具体的事業内容 ・ 災害や救急の増加・複雑化に対応できる消防施設・装備の配備 【目標】 訓練回数12回					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		訓練回数12回	令和6年度の訓練回数	成果実績	回		
				目標値	回	12	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	事業完了後 1 年間の消防団の訓練回数により評価するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金の活用により， 3 箇所に点在しいずれも老朽化が著しかった平尾分団の消防格納庫の集約・整備を行うことができました。今後も総合振興計画に基づき，本事業を実施することで，地域防災力の向上を図ります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度		
	消防格納庫の整備	活動実績	施設	1		
		活動見込	施設	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度				備考	
総事業費	72, 595, 000					
交付金充当額	32, 697, 000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	32, 697, 000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	消防格納庫の整備	指名競争入札		株式会社小竹組鹿児島支店（長島町）		72, 595, 000
交付金事業の担当課室	長島町 総務課					
交付金事業の評価課室	長島町 企画財政課					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防本部防火衣等整備事業	日置市	3,000,000	3,000,000	総事業費 3,773,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 消防本部防火衣等整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日置市					
交付金事業実施場所		日置市伊集院町徳重他2件					
交付金事業の概要		日置市消防本部では，第2次日置市総合計画に基づき，人的機動力の育成，資機材等の充実による消防力の向上及び消防団の再編推進と団員の確保に努めています。 今年度は，昨年度同様災害時における消防隊員の活動能力の向上のため，耐用年数を過ぎたものや経年劣化している防火衣の整備に交付金を充当しました。 【事業量】 ○防火衣10着（上・下），防火帽10個，防火靴10足，安全帯10個					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第2次日置市総合計画（平成28年度～令和7年度） 第2節 豊かな自然と調和し，安全で安心して生活できる快適なまちづくり【生活環境】 2 災害・非常事態に対応できる消防・防災体制の確立（消防・防災等） (1) 消防・救急体制の充実 ア 災害時における消防隊員の活動能力の向上に努めるとともに，消防団との連携・訓練を強化し，消防活動体制の充実を図ります。併せて，消防車両や装備など資機材の充実を図ることで，消防力の向上に取り組めます。 【目標】 消防隊員の防火衣の目標数量達成度 100%（令和6年度）					
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		日置市消防本部車両・資機材等整備計画の目標数量達成まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		消防隊員の防火衣の目標数量達成度100%	令和6年度末時点の整備済数量÷整備計画目標数量×100	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		事業実施の最終年度に評価を実施					

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用し、災害・非常事態に対応できる消防・防災体制の確立に向けて、防火衣等を購入しました。 購入した防火衣等を活用することにより、災害時における消防隊員の活動能力が向上しました。 今後も、目標数量の達成と計画的な更新を考慮し、消防隊員の現場での安全対策が充実するとともに、人命被害を軽減し住民の安全、福祉の向上を図るため整備を進めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	防火衣の整備量	活動実績	式	10	10	10
		活動見込	式	10	10	10
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度		令和5年度	備考	
総事業費	3,355,000	3,421,000		3,773,000	令和2年度～令和5年度総事業費 13,882,000	
交付金充当額	3,000,000	3,000,000		3,000,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3,000,000	3,000,000		3,000,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	防火衣等購入	指名競争入札		有限会社武田ファイテック（鹿児島市）		3,773,000
交付金事業の担当課室	日置市消防本部総務課					
交付金事業の評価課室	日置市消防本部総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 災害対策用資機材等整備事業	日置市	16,390,531	16,390,531	総事業費 16,390,531

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業　災害対策用資機材等整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		日置市					
交付金事業実施場所		日置市伊集院町ほか6件					
交付金事業の概要		日置市では，日置市応急対策備蓄計画に基づき，災害時に備えた資機材等を年次的に整備しています。 今年度は，日置市応急対策備蓄計画にて計画している消耗品及び避難想定食35,600食の一部を整備すると共に，避難所における良好な生活環境の整備のため停電時の簡易電源確保のための蓄電池や充電式LEDスタンドライトなどの資機材購入に交付金を充当しました。 (消耗品) ○アルファ化米1,000食，○フリーズドライご飯2,600食，○レトルト食品（わかめご飯等）1,000食， ○防災保存食（豚汁等）340食，○災害備蓄用レトルトパン1,460食，○災害備蓄用米粉クッキー336個， ○飲料水（2L）1,020本，○飲料水（500mL）3,168本，○災害非常用圧縮毛布50枚 (備品) ○屋外防雨型コードリール35台，○ポータブル蓄電池18台，○充電式LEDスタンドライト50台， ○災害用備蓄品保管用かご台車27台					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 日置市応急対策備蓄計画（平成28年度～令和7年度）令和5年度改訂版 1　総則 1－2　基本的な考え方 ●大規模災害時には，家屋の倒壊，焼失等により，多数の避難者，負傷者が発生することが予想されることから，行政備蓄として平時から食糧，生活用品及び資機材の備蓄を行う必要がある。 【目標】 備蓄計画の目標数量達成　12.98％（平成28年度）→目標100％（令和6年度） ※うち避難想定食の目標数量達成　7.65％（平成28年度）→目標100％（令和6年度）					
事業開始年度		平成28年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由		日置市応急対策備蓄計画の目標数量達成まで					
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		備蓄計画のうち避難想定食の目標数量達成度100％	令和6年度末時点の整備済数量÷整備計画目標数量×100	成果実績	％		
				目標値	％	100	
				達成度	％		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	日置市応急対策備蓄計画のうち避難想定食の目標数量達成期間の終期まで					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	日置市応急対策備蓄計画の目標数量の達成に向けて、物資等を計画的に購入しました。 今後も、目標数量の達成と計画的な更新を考慮し、災害時も速やかに対応できる備蓄体制を整えます。 「避難想定食の目標数量達成度」については、令和6年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	避難想定食の整備量	活動実績	食	3,592	3,600	6,736
		活動見込	食	3,592	3,600	4,940
		達成度	%	100	100	136
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考		
総事業費	16,043,156	21,160,080	16,390,531	平成28年度～令和5年度の総事業費 155,305,167円		
交付金充当額	15,955,196	17,000,000	16,390,531			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	15,955,196	17,000,000	16,390,531			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	物品購入（アルファ化米、レトルト食品等）	指名競争入札	日本乾溜工業株式会社鹿児島支店（鹿児島市）		2,904,681	
	物品購入（飲料水）	指名競争入札	日本乾溜工業株式会社鹿児島支店（鹿児島市）		1,033,300	
	物品購入（災害非常用圧縮毛布）	指名競争入札	日本乾溜工業株式会 鹿児島支店（鹿児島市）		159,500	
	物品購入（コードリール）	指名競争入札	有限会社池畑金物店（日置市）		635,250	
	物品購入（充電式LEDスタンドライト）	指名競争入札	鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）		2,530,000	
	物品購入（蓄電池）	指名競争入札	日本乾溜工業株式会社鹿児島支店（鹿児島市）		7,821,000	
	物品購入（備蓄品保管用かご台車）	指名競争入札	株式会社シリウス（日置市）		1,306,800	
交付金事業の担当課室	日置市総務企画部総務課					
交付金事業の評価課室	日置市総務企画部総務課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 第一佐多中学校・学校給食センター受配電設備取替修繕事業	南大隅町	4,900,000	4,900,000	総事業費 6,380,000

Ⅱ．事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 第一佐多中学校・学校給食センター受配電設備取替修繕事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南大隅町					
交付金事業実施場所		南大隅町佐多伊座敷地内他1件					
交付金事業の概要		第一佐多中学校は建設から31年が経過し，電気設備の受配電設備も経年の劣化が進んでおります。また，給食センターも建設から17年が経過し同様に経年の劣化が進んでおり，電源立地地域対策交付金を活用して両施設の受配電設備を取替修繕しました。 【事業量】 第一佐多中学校・学校給食センター受配電設備取替修繕工事 ●第一佐多中学校（高圧負荷開閉器，油入変圧器 外） ●学校給食センター（高圧気中開閉器，高圧ケーブル，高圧進相コンデンサー等）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 南大隅町第2次総合振興計画後期基本計画（令和2年度～令和6年度） 第5章 効率的な行財政と町民との協働によるまちづくり 第3節 行財政改革の推進 第1項 行政運営の効率化による住民サービスの向上 (3) 公共施設等の管理運営の合理化 持続可能な町政経営を実現する観点から，町民の共有財産である公共施設の適切な維持保全に努めるほか，既存の公共施設における現状や課題を踏まえ，今後の個別施設の在り方や方向性について多角的な検討に努めていきます。 【目標】 第一佐多中学校・学校給食センター受配電設備の取替修繕（令和5年度）					
事業開始年度		令和5年度		事業終了（予定）年度		令和5年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		「より安全な学校生活を行うことができる」と回答いただいた割合 100%	令和5年度の保護者によるアンケート調査：「より安全な学校生活を行うことができる」と回答した人数÷回答者数×100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	

	評価年度の設定理由					
	事業完了時期に合わせて評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本事業により、佐多地区の学校関係施設（第一佐多中学校、学校給食センター）の受配電設備が改修され、安全な学校生活を行うことができ、教育環境の整備強化が図られました。 引き続き、安全・安心な学校教育の環境整備の強化に努めてまいります。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和5年度		
	受配電設備改修	活動実績	式	2		
		活動見込	式	2		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和5年度				備考	
総事業費	6,380,000					
交付金充当額	4,900,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,900,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額
	第一佐多中学校 受配電設備取替修繕	指名競争入札	株式会社川北電工（鹿児島市）			2,530,000
	学校給食センター 受配電設備取替修繕	指名競争入札	株式会社九電工鹿屋営業所（鹿屋市）			3,850,000
交付金事業の担当課室	南大隅町教育振興課					
交付金事業の評価課室	南大隅町企画観光課					

別紙

I．事業評価総括表（令和5年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 防災対策事業	南さつま市	4,700,000	4,700,000	総事業費 4,813,336

Ⅱ. 事業評価個表（令和5年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 防災対策事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南さつま市					
交付金事業実施場所		南さつま市加世田地内ほか6件					
交付金事業の概要		南さつま市の総合振興計画に基づき、災害備蓄品の計画的備蓄をはじめとした災害対策設備等充実を進めており、電源立地地域対策交付金を活用し、今年度は食料品や災害備蓄用生理用品の備蓄を行いました。 また、有事における初動体制の確立と消防力の向上を図るため、防火衣を更新しました。 【事業量】 ・防災対策経費・・・備蓄品 災害備蓄用ビスケット：440缶，災害備蓄用アルファ米（五目ご飯）：200袋， 災害備蓄用アルファ米（わかめご飯）：100袋，災害備蓄用アルファ米（ドライカレー）：100袋， 災害備蓄用アルファ米（梅がゆ）：50袋，災害備蓄用パン（２種）：432缶，災害備蓄用保存水（１Ｌ）：426本， 災害備蓄用保存水（500mL）：864本，カロリーメイト：720箱，災害備蓄用生理用品：1,290枚 ・常備消防施設管理経費・・・防火衣一式×14セット					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【主要政策・施策】 第３次南さつま市総合振興計画（令和４年度～令和８年度） 第３章 自然環境と調和した災害に強いまちづくり」 第８節 防災・減災対策の充実 ●防災・減災意識の向上 市民による自主的な地域防災体制を確立するために、地域の危険要因や危険箇所の周知を行い、防災意識の啓発を図るなど防災意識の啓発を図るとともに、自主防災組織の結成や育成，充実・強化を図り，自主防災組織などの定期的な防災訓練を促進します。 【目標】 自主防災組織率 現状 89.3％（令和３年度） 最終目標 90.0％（令和８年度末）					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和8年度	
事業期間の設定理由		第３次南さつま市総合振興計画の終期まで					
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和9年度
		自主防災組織率 90.0％	令和８年度末時点 の加入世帯数÷全 世帯数（施設除 く）×100	成果実績	%		
				目標値	%	90	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	第3次南さつま市総合振興計画の終期の翌年度に評価を行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本交付金を活用することで、非常食や災害備蓄用生理用品などの災害備蓄品の備蓄が進みました。また、火災や自然災害時等に市民の生命と財産を守るため、消防職員用の防火衣を配備したことにより、有事における初動体制の確立と消防力の向上が図られました。今後も、防災対策事業を進め、地域住民の福祉の向上を図る取組を継続します。 「自主防災組織率」については、令和9年度に改めて達成度合いを測定予定です。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	備蓄品等の整備数	活動実績	個	3,001	2,740	4,636
		活動見込	個	3,001	2,740	4,636
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度		令和5年度	備考	
総事業費	5,478,634	5,700,806		4,813,336	平成24年度～令和5年度総事業費 63,993,809円	
交付金充当額	4,700,000	4,700,000		4,700,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,700,000	4,700,000		4,700,000		
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	物品購入（備蓄品）	指名競争入札		日本乾溜工業株式会社鹿児島支店（鹿児島市）		809,336
	物品購入（防火衣）	指名競争入札		鹿児島森田ポンプ株式会社（鹿児島市）		4,004,000
交付金事業の担当課室	南さつま市総務企画部総合政策課					
交付金事業の評価課室	南さつま市総務企画部総合政策課					